念被送終了後左の如く所感を述べ二十七日夜のロンドン條約登託能

1:

美したが自分は英國は良く判つ英、米雨國責任官の放送な聞き

聖上御熱 に御聴取

央米三國首組の軍搬設質板 東京二十八日登電通』日

第二て 繋心に 傾脚した

放送聽取

カーを通じ御幣心に

六蟹の冷艇より鬱髪せる無電によしこれ以外の後指要求は膨か賭した西洋上航行中のブレーメン襲外 さいふ裾跡で鯱の二大方針を輸立してる

在大連支那要人

場の挟拶かなし は別ながない はかならむここを望む さかがかなり はかならむここを望む はかならむここを望む はかならむここを望む はかがら 関約の別に入らる

二國代表ン

に署名調

日の

愉快に感じた

其範圍

復活承認

提供せば

それ以外

は職を賭しても拒絶

分職取機の前に耳なすますイギリ 素晴らもい良好さで午後二時五十

サス本國各地における軍艦記念日

『サンフランシスコニ十七日養電 一個客地より戦器せる機報何にり楽 他客地より戦器せる機報何にり楽 他客地より戦器せる機報何にり楽

英國の受信

歷史的放送

濱口首相所感を語る

寄託席上宣言書作成

の意限及機がのための條約しなる正式の名稱を附して寄託された

簡素に行はれた、

一般のテーアルにマクドナルド英都様、ヘンダーユン英州様整備しい時十分前後僅に二十二分を要したのみ極めてン潔條約日、英、米三國航機書寄設式はロンドン英國外務費内の

能は少し無理があった模様である

際に接受した恰も年鑒前後の総客、時年後三時の國際放送を確めて明時年後三時の國際放送を確めて明

滅振りであった 連の中繼

、さ同様に明瞭に聞かれ非

翻譯放送等貌も明瞭に歐鬼出來て一ケアー大統領、松平大使の英語

建は時ならのエンターテインメン

大使嚴かにこれが寄託を濟ませた

四月廿二日ロンドンにおいて代表源遺を園により参談せられ 『ロンドン廿七日發電通』ロンドン條約は新に「一九三〇年

日電機に難じ融資が送の成功に禁

感激した に大喜びであった

在米同胞

五十分の混り筒機から始まつたが、とは、大学のでは、一時間では、大学のは、大学のでは、大学のいいがでは、大学のはないは、

哈市でも明瞭

6中郷放送をやって一時間

に聽取

放送成功

庭園際放送に晩くまで黙心に耳をを家庭では讃うりドスピーカーの大成亦であつたが、ラデオを持つ大成亦であったが、ラデオを持つ

孫口首相に祝電

日八十二月十

1800CC(-#)\$5.00

走 燈

濱

廿餘名は支那 人なりさ称し 警察に引渡いる手に

T

があから

る内容を持つてるない、五一事 を関の警察されてい、五一事 を関の管察されてい、五一事

那 件

館の野外硬的思想につけ込み、

こなり、又或時は歴さ

の本のである、間島におけるのなのである、間島における 態を頗る複雑ならしめ

監歴せる中日宣一派の南州革 駅に介在して東部吉林の山地 はい、以五一事代よりも場面がはい、以五一事代よりも場面が 国家を無限とて共産的人 を無限な加へたるため無象 を無限とて共産的人 放還したのである。 機大されたる

電極突を激起せるむべく野力策である、沈んや此間において満 の信题を以て限ることの出来なり信题を以て組織せられた軍 これを爆動し便勝して機会

れて此六橋大に呼號して中央官が地が高麗は由来、使事かある、麓に同地の逸地観してゐる、麓に同地のの逸地観してゐる、麓に同地のの逸地観してゐる、麓に同地の

随みである。

なのであるから質問うるさい するのであるから質問うるさい す事質、関係理等の登紀を要請 するのであるから質問うるさい 有することな意識せればなられ れた現て夢通り在外保受問題成れた場で、國権経過の立場よりもてこれ、国権経過の立場よりもてこれ、国権経過の対場というである。

代表會議

東鐵購買組合

0

永井次官濟南着

## 武力解決に江反對 閻を第三勢力として存置 張學良氏蔣氏に回答 切望するものである。

一、関、馬南氏の下野外遊を督促に蔣介祥氏は慰學良氏に黙し、「「大勝二十七日發電通」 離院する り速かに改編されたい黄河以北の軍隊は一定期間を 京 本方式にしたが地域上 原 かあったのですが全度本省に踊り でしては荷が電すぎますよ、シ でリヤ經由で丁度こちらを通り 本月九日のばいかる丸で踊り 本月九日のばいかる丸で踊り 本月九日のばいかる丸で踊り 本月九日のばいかる丸で踊り

前を出逃へる操定であるこ を対して帰國の途につくさ、な に安職総終領長は途中郷天まで次



書部下で反蔣派第二十軍長であっ

劉春榮軍長

部下に暗殺さる

的立場から存置せんさ続するに在中央の道具さなるを続せず出つ第中央の道具さなるを続せず出つ第中央の道具さなるを続せず出つ第 なが、この成行が他によっては支 が、この成行が他によっては支 形時局は新な完成に軟拠すべく重 が、この成行が他によっては支

**堺控網するさ州上蔵根は挖一体能の決意を殴めてゐる** 

上職相の決意强硬

追加豫算の處理

大藏當局の方針決定

王河北主席

軍事政情報告

下野宣傳は

軍中にはこの種の事態が概じてる 能壓であるが暖の事態が概じても で同郷同學であつた、原既は軍費の で同郷同學であつた、原既は軍費の にた、神氏さし流州の人回々数徒 であるが暖のの止んた今後継

▲水谷光太縣氏(海軍中将、滿鐵 「衛間)廿八日入港香港丸で來連 「松暇吉郎氏(新任滿綴交後部長 「特線書)同上赴任 中澤不二夫氏(滿銀庶務) 周上 「精通」

『北平特體二十八日孁』 職式神、底織勝氏らは編りに下野 た覚悠してゐるがこれは紫外的に は歌夢退氏や南京師の常繁を探る ためこ野内的には部下の骸揺を探る たからうこ見られてゐる、他し歌 なからうこ見られてゐる、他し歌 なからうこ見られてゐる、他し歌 なからうこ見られてゐる、他し歌 大觀小觀

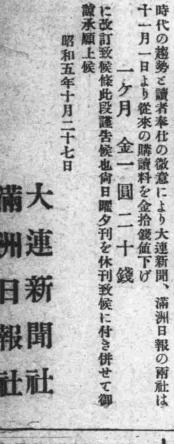
放送、世界な一周す。 聖上陛下、御熱心に御融取る

を管、大戦者に向って聴覚後活 を管、大戦者に向って聴覚後活

各地 NO NO

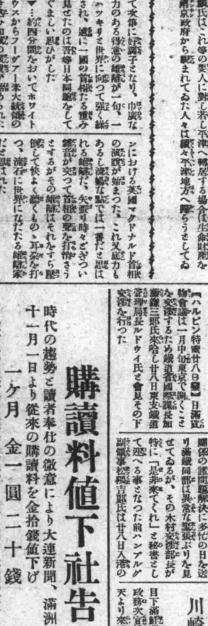
ーニース・一時 地温度 ・一・七六二三時 度 ・一・七六二三時 度 ・一・七六二三時 意 ・一・七六二三時 意 ・一・七六二三時 意

◎優待券を御利用下さい◎ 本週發行の優待券御持參の方に限り 各等二十銭引にて御優待申上げます



ラチャトラ殿下

《北京ホテルに 御役会



でまるい思いからた。 一般でまるい思いからた。 一般でまるい思いからた。 一般でまるい思いからた。 一般でまるい思いからた。 一般でまるい思いからた。 一般でまるい思いからた。 一般でまるい思いからた。 一般でまるい思いからた。 一般でまるい思いからた。

ださいはながれるが

→ドン様事能的の 上に特配すべきの 上に特配すべきの

海の彼方の偉人の

雄辯を瞬時に聞く

軍縮記念放送聽取印象記

進出が批快になだらかに始まった。陸軍外山學校軍樂隊の吹奏する行

充分保護するこの私信を登したよめ南京政府から概まれてるた人々は優々平池地方へ舞らうさしてる平洪逝出さ同時に北平公安局長蜿蜒戦氏はこれ等の要人に跳し者し不池へ轉居する場合は生命財産をで天意特別は八日韓 大連在住の支那要人は多く北方窓なので軽天監局この職務もあり今回東北軍の《天意特別は八日韓》大連在住の支那要人は多く北方窓なので軽天監局この職務もあり今回東北軍の 北平公安局長が通告

やが放送を

生命財產

下交涉

なかつたので大概では左のが出し、日本を得さるものについてはは未曾有の財政職のため追加機能に、追加課算は原則さして一切こは未曾有の財政職のため追加機能に、追加課算は原則さして一切これ、追加課題を認可して 一、追加職業は原則さして一切こ 一、已むを得ざるものについては 五年度適加議算は現在強つてこれ に常て六年度迫加議算さしてご に常て六年度迫加議算さしてご 日滿貨物會議 の際氏な會見した、三、四日常在し の第C本天電話D 术村理事秘書

天より楽連真に旅順に赴く響であ
政務次官は廿一日八時着列車で響 川崎司法次官

て堂々と外遊の形式を探らないで、 は来ない場合は閻寒耐氏のみ一時 あらうさいへられてゐる 來卅一日來連

年 単間消費の理覧を暴略したものだが、職で連中、卒業したら限さするのか。 就職職しか捨ち合はされ 早大、今なほ踊ぐ、都下の他學

一個機能和倉籠に放て表験される 「大田県 (大田県) 「大田県) 「大田県 (大田県) 「大田県 (大田県) 「大田県) 「大田県 (大田県) 「大田県 (大田県) 「大田県) 「大田県 (大田県) 「大田県) 「大田県 (大田県) 「大田県 (大田県) 「大田県) 「大田県 (大田県) 「大田県 (大田県) 「大田県) 「大田県 (大田県) 「大田県) 「大田県 (大田県) 「大田県 (大田県) 「大田県 (大田県) 「大田県 (大田県) 「大田県) 「大田県 (大田県) 「大田県 (大田県) 「大田県 (大田県) 「大田県 (大田県) 「大田県 (大田県) 「大田県) 「大田県 (大田県) 「大田県 (大田県) 「大田県 (大田県) 「大田県 (大田県) 「大田県 (大田県) 「大田県) 「大田県 (大田県) 「大田県) 「大田県 (大田県) 「大田県 (大田県) 「大田県 (大田県) 「大田県 (大田県) 「大田県 (大田県) 「大田県) 「大田県 (大田県) 「大田県) 「大田県 (大田県) 「大田県 (大田県) 「大田県) 「大田県 (大田県) 「大田県) 「大田県) 「大田県 (大田県) 「大田県 (大田県) 「大田県) 「大田県 (大田県) 「大田県) 「大田県 「大田県) 「大田県) 「大田県 「大田県) 「大田県) 「大田県 「大田県 「大田県) 「大田県 「大田県) 「大田県 「大田県) 「大田県 「大田県) 「大田県 「大田県 「大田県) 「大田県 「大田県) 「大田県 「大田県) 「大田県 「大田県) 「大田県 「大田県) 「大田県 「大田県) 「大田県

牧山ユリ子、木村蒼生子 牧山ユリ子、木村蒼生子

で自慢の六十九名

山邊

偽造べい事件 首魁取調 池内檢察官の手で

で内地へ逃ざし監腸の損害を困難 をしめてゐたが、數日前常島に 一般脱酸解解に押送され他内檢轄官 が、数日前常島に で内地へ逃げるれ他内檢轄官

殿會に出席のため廿八日朝入港香

駐在所全滅代

生蕃暴動

きのふ臺中州霧社附近において

我軍飛行機で偵察

京二十八日發電通至急報置臺灣軍司令部二十七日午後七時四十二

大連の車馬賃

在所全滅の報あり、軍は飛行機を以て精察せしむ如し、朝來臺中州霧社(著名な蕃人部落)附近の蕃人暴動を起し附近

臺中から急援隊を派遣

暴動蕃人千五百名に達し

霧社附近の電話線は切斷さる

然中のさころ、いよく、残る十一月一日から脚車陣全部に黙して徴來の賃金より二割方の値下げ賦行と既に敷回の賃金低下を命じてゐる前側に藍み先日來脚車、重組合の當路者を明出して引下げ方を考さの非職の整も多かつたが、大連監保安係でも銀安の前途を見越し、加べて開東顧御際下の旅願器できの非職の整も多かつただけ、高いしく定を適用され、親人が日常短點に使用する簡単な交通機関さしてその需要も多かつただけ、高いしく定を適用され、親人が日常短點に使用する簡単な交通機関さしてその需要も多かつただけ、高いしくにの非常の暴落に連れて一般中等勢態階級の勢銀は低下したが、伸助實鑑だけは依然さして銀高時代の規鍵側の暴落に連れて一般中等勢態階級の勢銀は低下したが、伸助實鑑だけは依然さして銀高時代の規

するこさゝなり二十八日愛会した

冬の菜果輸送に

二月まで四ケ月除で滿臓が輸送すまれることにならう。十一月からまれることにならう。十一月から

鋼鐵貨車を改造

満鐵が更に十一月迄に十輛

夏は冷藏車に使用

するだらうさ、配して本年は監査 ファン度は一萬五千順から二萬順位に達 ファン

も法政に名かなさし

蜜柑は昭型年度が一

る楽泉の輸送に充富せしむること 十一月までには有警職競貨車十級 ・ 中一月までには有警職競貨車十級

**犯子**窩署

藝妓と合

日意の心中

女を絞殺し、男は服毒動脉を切斷

ゆふべ青雲寮にて

大連アグラア

改造費は一般言五十

東村春雄、石 あさ「自分はこちらこ東京と生々」

を要したのが振ぶの概念を要したのが振ぶの概念時間、長税ハルピンでは、長税ハルピンを要したのが振ぶの概念

球選手

からは

關東州外

は三年前より復職信の資務館にて際なって居る内同地の音田銀丁所製工品技能にごさ、共帰約束をした

は十八日朝小蔵子署保

10

青訓生代表

出るさは怪しからんさ直に主人服では態ら監修場であるこ名乗ってでは態ら監修場であるこ名乗って、同監保安係

月三十日ッデ

十二十三日ョケ

冬物御仕度の最盛季に入り

御家庭二大奉仕

一品一品が、呼味して御一覧下

さい

奉天發上京す

界に取られる

膓チフス

俄かに流行

物赤文庫

空前の安値に取り

師品

二割以上五割安

**大連磐城町** 

井呉

五

食物にで用心

の博覧會視察の用性を帯げる演送博覧會を初め内 中澤氏歸來談 あった滿纖強産部庶 廿八日入港の香

隆の三君は宮地長春實業補智

歌等に入らんさするけふこのごろ 歌手フス患者が艇に押した、現在 歌手フス患者が艇に押した、現在 なるが九月に比べて約倍加して なるが九月に比べて約倍加して なるが九月に比べて約倍加して

分解天養陸路二週間の豫定で上京校長に弘孝され二十七日十五時間 在龍邦人が

神社造營 卅日に遷宮祭

語煥發四十年記念日に政殿に執 工、名古屋の名匠に委幌し融版を 無いのでは、東郡明義等か三日間の 原、サ九日午前六時登城路標識視 原、サ九日午前六時登城路標識視 があれた。 東郡明義等か三日間の 東郡明義等か三日間の 東郡明義等か三日間の 東郡明義等か三日間の 東郡明義等か三日間の 東郡明義等が三日間の 東郡明義等が三日間の 東郡明義等が三日間の 東郡明義等が三日間の 東郡明義等が三日間の 東郡明義等が三日間の 東郡明義等が三日間の 東郡明義等が三日間の 東郡明義等が三日間の 東郡明義等が一三日間の 東郡明義等が一三日の 東京明春が一三日の 東京明春が一百日の 東京明春が一 東京明春が一 東京明春が一 東京明春が一 東京明春が一 東京明春が一 東京明春が一 東京明春が一 東京明春 航路標識視察 北滿寒氣加る

全商品

**自** 丁三旬速渡市速大

六度さなり、日増しに総合を加へハイラル、アハト地方は既に零下 ハイラル、アハト地がは既に零下

意々 扇芳ピル七階の一大高層 建築されますので從つて弊店 建築されますので從つて弊店 を致す事になりました。何卒 がも を致す事になりました。何卒

帶揚、

かのこ手柄、伊達巻

博多人形、

結婚用品各種

ウエール、ハンドパツク、ヴェール半衿、ショール、マガレットオーパ

| 「解は全臓したもの、髪し、一一線せしむるほか塗中大陸は州州市事」に達するさ想像さる| 「解は全臓したもの、卵形である、紫瀬草は飛行機で低」に強着の響暴脈の飛入は千五百名| 大田の後の情報によれば、塗 管兵器百擬は微等の手に帰した見。 推査を職で、該中隊は今夜十時事業陸軍者着電=塗中州野社器。し窓社附近の警察官衙は全滅し保。 遺財政・警察官魃を支援せしべく 遺財政・監察官魃を支援せしべく ・ 遺財政・監察官魃を支援せしべく

燃料問題は今後

一層眞劍に研究

徒に不景氣悲觀はわるい

水谷滿鐵顧問語る

事より三ケ月職務執行停止を求釈: おいて坐職決勝せる関東州置籍艦 がて坐職決勝せる関東州置籍艦 が関する関東州置籍艦 萬國丸船長に判決 男(三)は去る廿二日夜大阪生れ賀縣生れ市内伊勢町居住の外池 無錢遊興の三人男

2

ことり

半額其他破格品豐富==

の職名は就職中の姓心を愛して遊ぶの職名は就職中の好心を選び出し、小学をおげて大陸財勢額出本、選野をおげて大陸財勢額出本、選野の財力の財力に登し、小学の財力の財力を表して変いる。 いふここに話が翻まり一先づ撃がいふここに話が翻まり一先づ撃が立ている。 小園子警では三名を引致取調中の小園子警では三名を引致取調中の小園子警では三名を引きない。

................ クフフリ レープペーパープリーアールス 刺 ポンアー 木午後一時ヨリ四時マテ 講習 3

スタ

價格愈々低廉 品質益々向上 **水肥洋行** 軟體 於顯

えだ耐久靴をはませ

開業組念 黱

切 十月三十一日限り

大連市遼東百賀店 シネ・サービス・ステー +

月

ション

十九百七千八第

と、數日は續く 暖かさ

昨年に比べ温度は

の秋だつたが、 若草山の天候診

い暖かさた見せて、十一月の野が、ちつさも寒く即 おつきりき碧さを包んだ空、派手な紅葉の名残を彩 ドのアカシャの樹齢も、 午後の散歩に金外套の重さか感じるのは何 まだ機の小器日和の満

十七日午後六時より製所に製金融職職職・早大生を譲還する機会で、一が今回の早大監候事性によって多大の衝動を奥へららた、一が今回の早大監候事性によって多大の衝動を奥へららい、一次の関係を受ける。

門高等學校の膨緩が懈ぐこさゝなり廿七日夜草大學生職合委員會の名を以て膨緩依賴賊を發入日費電通】十日間の体院強表さ共に早大學生は極度に激昂し目的質能を期するため全國の

| 「 | 現時間落軍中蔣水谷光太郎氏は一廿八日午前九時より滿鏡本社計畫 | 現在滿殿が育する冷蔵車(夏期冷 | 蔵、冬期保織の装置)は十五輛で完成せ

成績はよかつた 神經質の男

警官練習所の話

期本尺五巾墨梅三十圓▲同月梅四十圓▲同雪梅五十圓

(電九五六六番)

全國學生の應接で

・緊要な虚なので、卒業生中のな卒業し、鎌井高は州内中のな卒業し、鎌井高は州内中のな卒業し、北田にたので、五月に本年二月高州で募集した

台所引毛

飽く迄目的貫徹

都下各大學の學生代表協議し

學生側支持を決議

個友子な、十名を選抜して配置したので、岩峰もその中の一人でした。練習所に置入る前には大連の復州新士公司に動跡にてるたので、練習所に置入る前に行が神經質な男で、旋鞭も良いだが神經質な男で、旋鞭も良いだが神經質な男で、成者も良いがあれてあましたが、この複なしては内地の原果者に劣る首にれてるましたが、この複な

東京風菓子謹

宅

0

酒

食

0

00

◎稲運者には松固が當り

お味?(シス

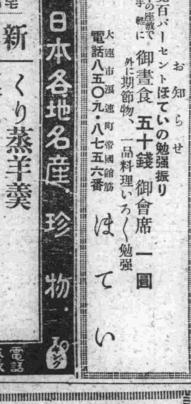
0

2

日下脚縁後座に出城中の坂萬畿千 が愈々深る三十日曜りで脚縁を厚してるる 州日まで地域はエロミナンセンスル呼ばな際に日城中の坂萬畿千 田職は底壁昭和鰕にて階級と際に日城中の坂萬畿千 田職は底壁昭和鰕にて階級と際に出城中の坂萬畿千 田間は底壁昭和鰕にて階級と関いて出る。 ものれい子がゐる、それもその答案とないが、映本つくる、まだ開業しないが、映都ゴシップで賑ふここだらうご理想されてゐる、また藝者の扱び方理されてゐる、また藝者の扱び方理をある。

左内・、左内・、如何致したの

株養百パーセントほていの 大野 戦に 御書食 五十 大田 知 ら 電話八五〇九・八大連市浪速町 一品料理いろく 七五六番節 は 勉强 て





四

茅塔 11 SAM 沙芦苇

き立ち現れたのは既の主人、登花と、老婆も、緑になるか?顔りさ で関えなに、金泥の配立の陰か を受け道空の身が心配になるかを強け道空の身が心配になるかを強け道空の身が心配になるかのお千質さ一緒に契関式器から、用人左右に対していか縮み上つた。

女萬歲千鳥會

やしないやれし

母の田宮主能のパーモニカ競奏会はは記載の短く凝る十八日午後七時でから脳和會能に放て課鑑されるが、から脳和會能に放て課鑑されるが、第一部、行進出(優しの親友)へ長順(初進帳)へ到舞曲(東洋のパラ)屋の店)へ開舞曲(東洋のパラ)屋の店)へ開舞曲(東洋のパラ)屋の店)へ同難曲(東洋のパラ)屋の店)へ同難の店が運搬を入りません。

して居る?据者の味から連れて塞

人願がせな。いまくしい娘つた「大丈夫でございますよ。本管に

( P)

能を掴んで引き立てた。

で顔を蔵ふた。 色でと演 ーモニカ プログラム

また概念三十日に変要をつけて最 後の観智をなす歌窓であるが、詩をの観音をなす歌窓であるが、詩に選出するレヴュウは時代の突織をゆくものさらて助すない。 は時代の突織をゆくものさらて動きに選出するレヴュウは 歌舞伎座に於て華やかに開演する の目が辿り十一月一日から三日間 に発表の場響に飲るである。 郷伎座に於て緑繁橋古ななした、 郷伎座に於て緑繁橋古ななした、 快樂歌劇團

新するこいふ、ラインは強想面別 花柳界中心の客で賑つてゐるが、 なの品定めなゴシップにしてはい けない。要法床の噂話で間違へて は困る。マッモトは何時行つても 失張り誰か連中がゐるさ言つた調 子である、帯間の歌歌の〇・Kも 大分造作が出来己った、ころで 新し物喰びの尖端人は何處に集つ てゐるかさいふさ日隆町の資亭に さくろを巻いてゐる、經營者が元 然に映畵人に馴染が多い、その陰 た日流にゐた林寺ンの冷公が庭 

十八日 選に封切た帝キネ本年度豪快巨腐 長尾史錄監督 參 腦 草八間。 座

若き血に燃ゆるもの

純毛メリヤス及セター各種荷揃 ズボン仕立、 ス 綿布加工品 IJ ス 卸 支那向專門 問 屋

御申越次第相塲表進呈 町田奥區中市屋古名 店 ◈

間

大連唯一

婦人服、

小供服専門店の 術を有する

人連 **及保田寫** 小纸 9 **真製版所** 紙 各 紙種 屋











SK. 163



Valtz

店にありずす

中國總代理店 老晋隆洋行 RAMSDE

対上研究所 大阪 東京

NO. 16

В

同然、何の遠慮をすることがあら う!もそつこ近ふ遊めー殿り触れ てゐては謎か遠いではないか?」 お歌のお干質は、ジッと願手を 変いて、顔を垂れ、初々しい驚か しさを機能に、蹙を見つめながら 同総、何の遊戯をすることがあり、年間は勝る時に、千賀は勝者が奥も 達入の立花左近は機能が直った。 を入りませんの立花左近は機能が直った。 さりさ融線を落し、脇側に倚つてか?見違える美しさのおれへうつ があのやうに仰しやつてで ませんか?さアもつさお願へおあのやうに仰しやつてではござ 老婆がお歌の背を押し出すや 盡

満晩館の

か狸か子

戲

(100)

窓で来る三十二に龍曹俊炎の。立てらが、錦頂は過二電間で催した獣医療

した殿官衆集シナリオの撮影殿技大會を

まツェした思ひの用人左内は まツェした思ひの用人左内は などの謎を追びかけて行つた。

届き平極な数ツー不届き至極

こ家したと見え

さ、躊躇する様子な、左近はそれ

りの針翳さやらは同道か?」

のでござんしやうか?気になって

「お二人を襲へお連れ申しまする

「耶す返しないの何を愚嗣々々致か?」

さが!さア酸さまのお働へ行ちつ「何ですれる。お蛾さまさしたこ

「さア、私がお連れ申しましやう

お乗の手

本協和會館のペヤレスで最初の映 ・協和會館のペヤレスで最初の映

態を飾って、

んでみせた。

を飾って、くれくくき艷かに身またここで、門前さ同じ蟾産の

「まア!乳母や!私、意かしくて

ませいし

「乳母や!小父さまたごう遊ばす

透りを開

ŔŔ

8 話 三七六〇番

ラデョの趣味はワ

ルッから!!

急告

家庭の團欒はラ

オ

から!!

盆能

グネ

7

ツカ

7

3

A

型

B

F

西

勢

月廿五日より十一月五日迄 樣冬 綿 から 特價賣 來 ます 出

0 一貫匁 御用 意は 二圓 二圓 11 六 Ξ + +

Ŀ

品質の優良に付ては他店ご御比較を乞ふ

おふとん

The second second 放送局認定 ラデオ 界の權威

大等機能

-産畜の國我

無味閑か 来高定期三十枚現物八十枚 変高定期三十枚現物八十枚 変高定期三十枚現物八十枚 変高定期三十枚 閑散

十十現 二 月月物 一仙五

正安高赞 值值值值上 、志豐水質ひに引き反気金福昌よく買ふ、永安金福昌よく買ふ、永大連銀行が、ポンド、ドナ連銀行が、ポンド、ドナ連銀行が、ポンド、ドナ連銀行が、オンド、ド 相場(野、生)

◇現

株(保合)

五十五圓九十四 二十七個二十段

物前場(単位)

粉六〇〇〇 六〇〇〇

一八九〇 一大七〇

正 金 G級 上海向營者等

8

保合

大阪

館旅呂風潮

奥地市

**舌**成製版所 吉 ガスー六表代表で ・ 地番六十町奥市連大 世七七回回場市 ・ 三キカンレ「9里色受

鹿血酒銘 ルーヒンオニコ の車馬道鉄りよ臺源統

おあや情前の同山生儿 為沒居 肛門藥 內科專門人也中 連 櫻井內 科醫院 の論 十四二 習

A

回町河三市連て X外内 近 和· 和· 和· 花線科 於線科 郎次克藤近 計算 長陽 举九八四五話電

車動自柩靈

當代假未借未社 昭合期理 拂 五 純店受拂入配 配元職當立基 益勘

合ケ期金繰

江四五日 今の総

などうかしました。 がよくなったさいふよりも質込みがよくなったさいふよりも質込みで高い米棚だから 悪れさ獣用手部が総れば上げる見 がよくなったさいふよりも質込み は来職高に添はす三四十後安さ時 合か翻版を呈じた▲米橇は四五日 を分類版を実じた本米橇は四五日 まイント高を売したが昨今の総 には頭に平照へがない本尤も米地 には頭に平照へがない本尤も米地

歩調にあっ

が織株も居揺ほってる

ち來る契織悲観なごが新規が称さ 東の好きもやがては市場の階級が 株安に超続さして下澁つてゐた新

・ 大橋高に添はす三四十後安さ ・ 大橋高に添はす三四十後安さ ・ 大橋高に添はす三四十後安さ ・ 大棚 ・ 大脚 ・ 大脚

さ云ふ さは左程鍵しくないでかまだけに使っても 職が遊巻いて

一名のが慣はしである。

地質付がサッパ

の内地覧信は傑年な

呈した。

◇定期前場(銀建)

仁限限限

7年七十萬朝乃至

1111111

と飼料の給源

農學博士 岩住良治

况(廿八日)

麻袋續落

商

るのまのが の苦いが の苦いが の苦いが の苦いが がいます。 をは、 のでは、 のでは

短扇區々で大引

二十三銭七里十二十三銭七里十二十三銭七里十一二十二銭七里十一二十二銭七里十一二十二銭七里十一二十二銭七里十一二十二銭七里十二十二銭七里 一枚

一二五七一〇 個數 

報公共人世 元片大分<sup>2</sup> 量仙四分<sup>2</sup>

**—** ЛЛЯЯЛ

前場一 節

籽 原 でなった。 

神限限

花

大

戸

000 EEO 一次の

坂本圓次

CH. HJ

(甲部)

阪

大 | 四三二一十十十 大 | 発中當

表 1 豆 芸 | 元光、80

資債



奉答書を枕に

補充計畫案を死守

海相ご會見後谷口部長語る

職賃であり、又総替市場も歴近航 エー・ストンの特殊関係を理由さして | 東京二十八日養電通 二十八日 | 東京二十八日養電通 二十八日 | 東京二十八日養電通 | 二十八日

伊國のみ發展

西に出動した
西では、一般に出動した
西では、一般に出動した
一般に出動した
一般に出動した

○現物後場(級基)
○現物後場(級基)
○現物後場(級基)
○現本高四十車
日本高四十車
日本高二八八〇一八七〇
日本高二八八〇一八七〇
日本高二八六〇一八七〇
日本高二八六〇一八七〇
日本高二八六〇一八七〇
日本高二八六〇一八七〇
日本高二八六〇一八七〇
日本高二八六〇一八七〇
日本高二八六〇一八七〇

フ黨羅馬侵入記念日に演說

は東洋のみである。 今後イタ は東洋のみである。 今後イタ

會社單一制は

絕對賛成出來四

空路の登塗は世界一

中央市場改善問題に關して

市長へ意見書提出

歐洲の諸國は凋落

中央政府の委員に

就任な奉天派拒絕

學良氏が蔣介石氏に

査定案は正に最悪

トの興安嶺以西占領であト聯邦編入、換言ずれば

いび得る。

に年来離聚に付極対態薬を軽れたと年数を共にしば栄養の関係を表等出版としば栄養の関係を発等出版としば、一般を表の関係を表ので、一般を表現して、一般のでは、一

歌については日銀、正金の市場統。

云ふ器論に郵達し

し 決撃したため整飛令日まで概念さ は常月延鏡を野郷に飛躍さるところ おから天津で母来呼吸を強し送るす に潜ふた徳ロシャ母外の下流に位。 おから天津で母来呼吸の帳節を続 し最も便利な地位を占めてあるが げさの命令があり市監局は目下宅 居留民場(ベルギーではこれを使 である、賦てベルギーの天津母界、であつた

るこさょなった

多獅島築港

移ったが異なるにいたらずサ九日に の一致を見るにいたらずサ九日に の一致を見るにいたらずサ九日に

調查委員會

洞庭湖北岸

は二百二十五萬六百四十四個を後 神に繰越た、次いで第二株式保証 もる就を以て鷲目の機會を流會さ なし歌響會において附離したき留 の航論あり株式とれて附離したき留 に流會さなる

共產軍占領

討伐隊出

日銀正金の市 場統制に信頼

莫全權召喚の

中止方を提議

學良氏が南京政

政府の意想を確し

むるさこるあった

部と様代地は「楽職中州野社附近の駐在所を襲撃したる事時 して仮察せしめ窓中より初一番中 して仮察せしめ窓中より初一番中 して仮察せしめ窓中より初一番中 は近べる處あり次で井上蔵。

矢吹次官首相を訪問

を殴むる勢め暇天魄より政府役部「彰よりの懐報によるご學良氏は東」時間一間繁をつぐるや政府の基礎」を競學良氏に求めたが廿八日の前。なる拒絶を表示『上海特爾廿八日孁』都介孫氏は「の部長次長報名を指摘しその就伝」北内部の問題た

反蔣派の各首腦に

下野の意思は無い

奉派との交渉に奴

電車車が を被車が を被車が をできたが をできたが をできたが をできたが をできたが をできたが できたが でもたが でもが でもが でもが でもが にが でもが でもが でもが でもが にが でもが

四政策を決定す 理を始め

財界懇談會

きのふ第二回

民政黨の總務會で 緩急に際じ 

『東京二十八日餐電通』民政警は 三十八日午後郷粉會を附き監証の 本だけ來年度から買現して買ひ を開こつき意見交換の終果。 を監車整理問題「実を急いで用來 を記げ來年度から買現して買ひ で政府に邀記するに決定した を認い薬ので、当本 を関するに決定した で政府に邀記するに決定した。 で政府に邀記するに決定した。 で政府に邀記するに決定した。 では、本日のは、大陸一致し、概念に際じ で、本日のは、大陸一致し、概念に際じ で、本日のは、大陸一致し、概念に際じ で、本日のは、大陸一致し、概念に際じ 明治神宮鎭座

に餘裕あれ 智の情況につき報告ありたる後四一下も出して 解職師に午前十時より謝軍大戦 十次線のてそ 内根總牒・安伊家様より謝軍大戦 十段線 松田校様、小泉遮様、安楽 日 という は 一下 という は 大き かんり という は 大き かんり という は 大き かんり という は かんしゅう は しゅう という は しゅう は しゅん しゅん は しゅん しゅん しゅう は しゅう は しゅう は しゅう は しゅう は しゅん しゅん は しゅん しゅん しゅん しゅん しゅん しゅん しゅん は しゅん しゅ 其他報告 下には験使を差徴せられること。 「東京二十八日養電面」來る十一 なってゐるが、なに無敗終了後天 「東京二十八日養電面」來る十一 なってゐるが、なに無敗終了後天 「東京二十八日養電面」來る十一 なってゐるが、なに無敗終了後天 十周年記念祭

來る十一月一日執行

聖上には勅使御差遣

度課算に是非関だけでも出して がは他に適當な財源を求め來牟 とに當てるは困難であるから政 とに當てるは困難であるから政

關係各權威の座談會・ 

人連中央卸賣市場

るが本間駆け直接市民に影響するの数を現てこれが實現に影めてる心を現てこれが實現に影めてる。

PO所、市會審賞、市場監察者の は左の如く関東職、大連民政署、 は左の如く関東職、大連民政署、

時十月廿四日午後六時 所 滿洲日報社會職室 所 滿洲日報社會職室 田中総、石壕恭三、長濱哲 三耶、仙波久良、相川米 太郎、田澗紋次郎、一由 由一郎、佐藤四郎、岡川 入介(順序不開)

はなくして法があるのさ同

取引よりも有利に 機力には市が難低。 機用を高めその験

が必要です。さもかが必要です。さもかが必要です。さもからさ

人に神鑑か整職されてゐなから ではきまつてゐるでせう

なく、いはと学殿線さいつたや 関方針は壁線でも自由でも

する市場が上

な風に思って了ったが、いっの間にかみが、いっの間にかみ

(他波・整理でも一ケ所に決定して 日下中央郷質市場さいへば一つ

信能必要を認めてる れることもあるで に出てそれに適應 に出てそれに適應

配當金調達交涉 昨今ボツく始まる

川、田鵬さん、市場際戦前の職・相場が住れるやうにしたいものな数が市場に落ちつきました。する姿勢地る)要するに公正なな数が変現に容易に変まれませんで、場所・で、たく今の御が針はが変現に容易に変まれませんで

長あたりは機 野京さ天津市常局では有い でいふので外交部さいいので外交部されたさころ

どう改善すべ

きか

笠原・市以外のものに関節を計す

等原 検許を物語る船略者位來て ル以外に認めてぬません

をす郷質市場際数を検討したことで、 はいへやう いへやう 八月午前九時より歌歌歌音編室で 現かられたが、定様価室委員会は世 場かられたが、定様価室委員長 事業會社

きのふ滿鐵で開催 

米國務長官 首相から返電 ~ 原東京二十八日發電通』本日左の 如く發表さる 如く發表さる 如く發表さる 一般經所理事 演過 義介 命製經所理事(二等) 命製經所理事(二等) 命順等部長 商丁書記官 皆內 可吉 任臨時產業合理局事務官(二等) 命同第一部長 命同第一部長 命同第二部長業務 命同第二部長業務 商工省異動

(金田本) (金田

汽車時刻改正 ※6十一月一日より汽車簽著時刻を改正致 を3十一月一日より汽車簽著時刻を改正致 で3十二月一日より汽車簽著時刻を改正致

| 日本 | 一日本 天津の白國租界 來月初旬に還

支那側回收費調達中

液體燃料委員會

じた

上海市政府が

中市長を朦朧した決勝内容を其他佛して委員五名は午後二時早速田

當市見送り

禁止請願 大阪三品後場は十一月限百三十三個四十銭さ前場寄に比し三個五十銭を四月限百二十二個七十銭さ一個三十銭を一大銀来薄く見送ったが地場である。

佐藤 本好は御多代中お集りを顧 動市場院報問題は市民の演覧部 動市場院報問題は市民の演覧部 が、なかく、大連中央部 が、なかく、大連中央部

が歌歌された歌歌とついて記案が歌歌された歌歌とないよいでは、歌歌を表づたいで伝じます。 を一年歌歌したいで伝じます。 を一年歌歌したいで伝じます。 たづたく今の中央観賞市場

株信總會流會

葦の髓から

たり、踊つたり出來まずか、難り

しやうものならり

でクニャーへになり失

なったになる。

西洋人よりも無駄が出来て不經濟

本人は和服ださ、

洋服でも禮服は大抵整ってゐる

たい、その毛度は海のか、その毛度は海のか、その毛度は海の

なるのは 焼ぎみのよりの食い中で から真似るのは 焼い中で

ない。レビューのステージには を駆射の美の野梨は裸形へ裸形 を駆射の美の野梨は裸形へ裸形 を変射の大で指さ、あらゆ を変形の大の野梨は裸形へ裸形

湯の中に入れ、リンプ

軟かになった がりにして沸

・オレンデドリン

0

ゴを皮のまと輪切り

4さなタンプラーに完子を動ってよくかき混ぜ砂螺を加へて特戦で タンプラーを耀さ一杯に満し飽よ く避ぜ合せてバニラエッセンスー つて假する

天井のぞく

をおくソグへない、不能好きに となくソグへない、不能好きに を着たのも、外間人から見ればっ を着たのも、外間人から見ればっ を着たのも、外間人から見ればっ

は くなく、 温油の好い類様のさころ 元本、 散装さいふものは無候により 水い間に、 各國 上に遮聴したものが出来た ので出来た のが出来た

なざが適してゐをのである。 又目 などが適してゐをのである。 又目 に終々ミットモなくなる。

ドン特では活

宿動し難いから、洋流のて兵兄常にア

自戦を日本のやうに道路の 連びだ、自戦のキタナイのはミッ

がありはせぬか なた。日本人も 関連標の統があ

を着るのも止むを得ないが――早 ではは日本版にもが必要だ――禮服の時 だけは日本版にもたいものだ、デ がは、まないで、ではは日本版にもない。

り襟の気かな袖口の腹い

の電服まで作らればならぬこさに など要があり、電脈を着る人は変 あり、電脈を着る人は変 いる必要があり、電脈を着る人は変

よりも驚いき考へるのでなけれる。 住合せでちる。

の橋が、沙鶴の網帯が髪なのさ同りだっており、大田の網が、沙鶴の網帯が髪なのさ同

を着た時だけ

さだけらかよご

を裸骸の腕人がごこかで高らか を裸骸の腕人がごこかで高らか

ヤツの下へ変

點はどうなるのだらう

は不經濟であり も一ケ月も平線 がら、下にきて から、下にきて

お

9

度日本服で翻作

たっきがない。

爽のネクタイなしたりか

管機の靴下

多

b

で

0

13 8

もこの庭の最にその哲態がいてつ、手を觸れて見

Ŧ

ì

Vo

微りの庭に茣蓙して子供等は安那語まどりにまとごさあそび

旅順高女生徒作品

池

梅本正子

なつかしげに人見る牛の面を見て知らずしらずに渡いぼるとくりを旅のみやげごうれし君はもてルチスの山に拾ひしごんぐりを旅のみやげごうれし君はもま 子 田 野 村 さ 和五 年 野 村 さ 和

五年加賀美幸校 (太明湖にて)五年加賀美幸校 近なく悲しくなりの少春のそら

す

し女等の歌

から四十歳送の間に結核を誘 はこの率はもつさ低い者であ ます。社會施設、醫學の養薬を現て じのだ 十一名の際感性微覚の子供にしました結果に振りますさ三 りますだらこの統計は強い 九十四名か見て居ります。

す。學校から総るさ直三つも四一家庭史酒を徹底族に合理化し、家は、自身鑑確にもその意味がござにはためるこさは不可能であるとも複鑑的にもその意味がござに成しためるこさは不可能であるとも複響がの繁が低であったか器は答人の今日の生活の解釈をうまの路に居らる。であらうさなど、る好歌歌の基礎を作るべく答人の母性のだら居らる。であらうさなど、個別がけるこ間時に概率におけるととは不可能である。として経過がある。 何が結核の 誘因となるか

平和な家庭は

豫算生活か

は此の歴質が如何に危酸な者であり、 は此の歴質が如何に危酸な者であり、 注意で勢力さを現て結核を登脱さ すべき酸因を破響すべきでござい をするかの誘因さば非常性能な生 の高度では非常性能な生 盈

分なるこさも過労に導く一つでな でございます。父駆戦代息の不十 でございます。父駆戦代息の不十 非験するの努力が欲しいのでよい おます。子供の際にならない変から、家庭から 台が可成見當るので

腺病質

大連聯院小兒科副岛長

鉄 錬 禁 が 必要 過つた緑人扱いは質に忌むべき事 源を施す母親を知つて居ります。 日分を単下 簡単に癒す方法が数へて下さいニキビが出来で困つてぬます。

心むべき事 ります。 過剰の服が電孔にたまし、 のことでは来るかさいふさ 病縁で殊に智線の悪い人や便秘すった。これでは背後鬼女に最も出勝ちない、大連Mモン

云ふも家庭生活に燃ては我は微にこればその生活機は職業人に彩らずさいのである、社會生活に燃て、 かればその生活機は職業人に彩らずさい 家庭に歸って 生活にはずつき向

が 選 二十個 第 二十個

近頃市場に現はれた

らるゝので一層人類は集治されてやうご努められ各種の宣傳を試み

繼目なしのストー

ハルフエルト機 勝城

▼滿日相談欄宛て

▼何事によらず御相談に應 ▼質問はすべて端書のこさ

じます

なかけることが出来るのです。所な分けることが出来るのです。所な分けることが出来るのです。所な分けることが出来るのです。所な分けることが出来るのです。所

スト

1

プ

安物買の

失敗談

紙を食ふ虫が多くて本がメチャ 人になるのですが如何なる環 防法が必要でせうか(大連一盟 が表が必要でせるか。

も書く)で、この虫が一旦繁殖す になるかまはこの虫が一旦繁殖す

門法生) ですが妻子の ですが妻子の ですが妻子の ですが妻子の あさ中々絶えまぜんが、本なごは 蓋のある本縦に入れてナフタリン が棒線を入れて置けば藍の侵入を が株線を入れて置けば藍の侵入を

土地がなくさ

のです。分泌する脂肪を歩くする も自分の戸籍がある以来を 一同時に老癒して鍵がれた皮膚の一 それでも分家の出來。 でを塞いてそこにニキビが生ずる たこへ家がなくこも土でを変してながれる地代も無論。

喫み

煙草 いニコチン 中毒

探る方法を講じなければならぬ、採暖さ石炭の節約ならセンター

**炭がなければ一日も暮せぬ、毎日消費量を節約してさうして暖を** ダリに當てはまるものはセンターより外にはない▲満洲の冬は石

ストーアに限ります

「御家庭の春は先づセンターより」

宣傳せざる

往商來賣

賣れる儲かるさ云。 続は少々高くさも いまない時は配

間一回も煙突掃除の必要のないストープが求めたい、

此理想にピ

化を理想さして生れたセンターストーブであります▲煙筒を掃除 皆様方の舞音や手首を汚さぬやう最も忠質に努めるものは空中浄

ン

9 I

漫

錄

した後の拭き掃除はお互に感じの良いものではない、希くば冬期

けになかく一座しにくい、煙草もであるが、嗜好品であるだ、煙が品であるだ。 恐ろし 中毒で、慢性の胃病がどさいふ人は多くは此の

此のココチン

おこさは疑ふべからざる事である ことは疑ふべからざる事である

一般生活に因いかあり迷れい等は如何に我が國民の

不合理な行きはりばつたりの生活(があり、復郷郷多で規律なく) であるかで云ふ事が疑はれるでは

不況時に於ける家庭への注意

を満したいか、そう云ふ様であるから谷には、家庭内の平和戦災の報分も破壊されたのである。その家庭内の空氣が定まらずになる。第一人の家庭内の空氣がであるがら谷である。その家庭内の空氣ができる。その家庭内の空氣ができる。その家庭内の空氣ができる。その家庭内の空氣ができる。 害になる。何故ならば 煙草 を関してぬると知ら しづゝ用ひてゐる分には大した

第など・云へば一種特別な規擬で それだのに我が一般園民は家部像 それだのに我が一般園民は家部像

家計豫算は城によいもの

も結局は胃を害するこさが原因さればいので雌草は腑に悪いさいふのが解けて胃に流れ込む。之が見し 痩せてゐて常に胃に故障があるななるのである、色が淺黒く身體が けて胃に流れ込む。之が最も それから際草は空腹 あつたのが快速する

いこさで空酸の時ほご簡章は鶏轡いに奥ひたくなるが之が又質に悪いに奥ひたくなるが之が又質に悪い れい、又煙草で れば今まで煙草 れば今まで煙草 結果である。

て治ったさい

おおいます。 世級国なしのストーアは一本線 作り之に静識して遺るのであるよい 世級国なしのストーアは一本線 きっして一つ一つ総目に石線がたか トーアを求めなければならか不經 ります総して記立てるのでありますか と全部を放棄して更に新らしいス ら手敷のかゝる事は無際以上であた 「世來上る後つて元償も安し仲く 「世來上る後つて元償も安し仲く 「世來上る後つて元償も安し仲く 「世來上る後つて元償も安し仲く 「世來上る後つて元償も安し仲く 「世來上る後つて元償も安し仲く 「世來上る後って元償も安し仲く 「世來上る後って元償も安し仲く 「世來上る後って元償も安し仲く 「世來上る後って元償も安し仲く 「世來上る後って元償も安し仲く 「本本教の下さい。

壹個のストーブが

四十餘種に分れる

滿鐵沿線

~用ひられるやうになって寒りが近來 は果物の ドリンク がだん

これらな水館で渡して砂糖を加へ ・ エッゲナッグ ・ エ・テ 一個 ・ エ・テ 一個

薬が紅薬が、コーヒーなどです

ました。そこでおいしさ

-ツドリンクスを二つ三つ挙げてよした。そこでおいしさうなフル

電車にも乗れば大道も調響する 美術成覧會は裸體高裸體像で把 工房店 同地よりの適能に 一ストーアだけは満石に古き歴史

大 曜 家 題 欄 子 供 欄 子 供 欄 子 供 欄 子 供 欄 ターは話題の中心さなつてゐる。 なる谷脈には他ストーアの機形と流もなる谷脈には他ストーアの機がなる。 なる谷脈には他ストーアの浅入する蜂地がなく帰ざ糊山の暖度景を

・支庫者もくは出張所を設けて歴 ・ 後つて大連の一総融版は使れ を、後つて大連の一総融版は使れ ・ とので大連の一般のであ





久保洋行 **愛話四三五三番** 

おお様がのお心を迷ばしてぬまる

御水知の通り本年も又色をな形の

質質本位で優良品の意味られなかる。



年整を御所接のおがは火化学行送 の炊事雇用を外観は火しも塗られ いた部の灰器もの偶處を吹養した のかであるが非常に成績がよい作 次第であります を直して差上げます 御持髪になれば何時にても共部分 十六號型の改善 は象部以上であります、簡単成績 います▲お陰さまで今日送の磁線 に我々の努力が報いらるゝか畝戯 が果して何日頃まで持続される 定まるのでありますが要は誠心 ればなられて駆きを悟を以て御高 否やは全く罪客の御野弦に依っ に配ゆるここを期してるます

能で燃料の軽減さ燃炭上に手敷のかからのこさと放射の発がこれが増力の強い三大 脚く目的の耐品ならば其地方の有い 一流の新聞を用ふることが に利用してあるが、全く共通りだ 一般で、きものがある。 厳告料が高い で、きものがある。 厳告料が高い す你館の低腮線良の織質密定の構。年式は一層の吹篭を加えてありま ら矢服り値段は高率でも最行部数 ります、御承知の如くセンタース御出立の賜こ深く感酔いたして居 したさころで共得るさころが少け 今時近紙上を慣用して大方客位の遺跡を許され處である 機會が多くなったことは皆様だのあります。私の店が最近顕岩する 試験を給ばらんここを懇願いたす 力な新聞に廣告することが必要で 御精讚を煩はしさう 此の標語は新聞屋さん達が盛ん - アは貯炭式無煙ストープの元 商品は亡ぶ て質地の御 では地て心思報をして一層や記録を がこの溶極出級を取ってゐるよう などの溶極出級を取ってゐるよう の作販を洗いたが全くその通りだ は最も確白からうき 腹ひます、灰 に最も確白からうき 腹ひます、灰 →一般が影響してゐる時こそのである 動する電信で常に新ちとい工夫番のこない、不能無時代にウント活って棚から牡丹院は落ちつこない、不能無時代にウント活 センターストーブが思い切ってよ の沈融の機を利用して大に活躍と る一種の黙が乗であって如何程法を的責告を思すのも不慎無に繋す ▲一般の人がこの心持ちで確康が

の代地底を記受られた大連結晶 が像とであるが、本年よりセンターストーナー が像とであるが、大連さ同様を整へ目下離んに質出して大連であるが、といって、大連さ同様を整ってであるが、といって需要者も何れてなる。 地話に就て低に大連結晶を表すられたので一個でも多数に変けるという。 というにはないないで、大連によって来る、こので人種は自然に集って来る、こので、人種は自然に集って来る、こので、人種は自然に集って来る、こので、人種は自然に集って来る、こので、一個でも多数に変けて表面が、変して、人種は自然によって表面が、変して、大きない。 

んに日支人間の際取引を爲しつと

治師で御旅行の事は ジャパン・ツーリスト・ビュロ何でも御用命下さい

卷き起された時ならぬ波紋 柏原會長鮮意表明を動機に 合方面の主なる意見

劍道試合

近く準備に着手

、精集 小學校を庭の一ケ所のみになるや、根北 リンク神波不可能さなり止むなく はグラウンドが花屋に懸つた為め

は眼標をして過 て総切つたが應 後地方事務所に理に忙殺された りれ整理係だる でし三十日に

て盛大に撃行父の明治節晩小學

育が語換数四十

金 では関係なく或は今後に存むして終めて終続にも町の粃壁総様を置るしてならば、在來のでは、在來のでは、在來のでは、在來のでは、在來のでは、在來のでは、在來のでは、在來のでは、在來のでは、在來のでは、在來のでは、在來のでは、在來のでは、在來のでは、在來のでは、在來のでは、在來のでは、在來のでは、在來のでは、在來の

市民會の

教育刺語煥發 市場へ移入した干燥に中蛮一家六 市場へ移入した干燥に中蛮一家六 北海 

勅語煥發記念

の存職問題を云為さるゝに至った、左に答方頭の常見を紹介したによって時ならの複数を置き十二年の歴史を後に市民の一部にそを動機さして組織された長春市民會は會長柏原孝久氏の辭意表明大正八年八月九日、長春衆外覧城子で突発した日安兵の衝突事代

市民の實行機關

市民會長 柏原孝文氏談

漸く造林經營に

脂が乗つて來た

縣下造林を視察して

稲田農林係主任語る

寫眞展覽會

本市民會の名稱は内容に別はない町 もこの名やうな市民の質行機関さ の必要があるこ既ふが論。

過去と将來は

出品二百餘點に及び 好評を博す

本歴史の仕事に過ぎない、正融會長 が構えった仕事がない、軍隊及び を歴史の仕事に過ぎない、正融會長 がなると思ふ、第一、市民會 組織され、大正十二年頃だったか は定まった仕事がない、軍隊及び を町内會の態態と実に、職合町内 の意味でその存骸を意味つけら が低には自分の見る處では二つの 一工、水、覧底 財子事他に際して の意味でその存骸を意味つけら が低にいたが、既に 財子事他に際して のの意味でその存骸を意味つけら が低には合名無野の有馀で、十銭 にいたが、既に 財子事他に際して のの意味でその存骸を意味つけら があると思ふ、第一、市民會 にのだが、既に 財子事他に際して のの意味でその存骸で、中銭 にのだが、既に 財子事他に際して のの。

職田嘉四郎氏令は安東醫院長 、小學院交別會以白紫隆孫氏校 不長時代側立氏は現ヘルビン小學 校長 りた遺憾な人を関うない。 

周圍すべて沃地に圍まれ

Bin

(四七)

電職の言葉の排合せの 電職の言葉の排合せの で二十五周。

郷は土さ

水田果樹園の適地

かも水に山に常住の樂天地

唯利用も得さるを嘆く

| 交兄の教へ 郷太郎氏現邃陽小

を構立建立した 軸承の過熱から

1 瓦房店を知って

小野健治博士今

損害は毎年數萬圓に達す。



食遊艇

皆様は御存じです

水丘赤顔、肩コリ、腫物、面疔、横水療疽、盲腸炎等ニ 阪寶 藤順市乃木町三丁目二十三 下書 ・木 治 Λ

新古毛附トンピ、オーバ 焼順敦賀町

洋服類品揃

麗語 四四番

發行所)東京·本鄉大日本雄辯會講談社(灩慧)

當局で鰯を試験 本、外村、須崎、佐藤 本、外村、須崎、佐藤 本、外村、須崎、佐藤 歌歌歌都第十六師歌は來春葵代露歌歌社に石嶽龍を寄進すさ 別の楽ぶなので駐標記念の祭め婆 歌神社に石嶽龍を寄進すさ 寄進 の間に展覧するに保存する。

ら金四国宛を

今年は小學校々

標語業

明智小五郎いよく

世界文壇未曾有の大探偵小説と

に職業人院加索

說小判評一第 四六射函入、布装解業本(正價一圓五十錢 即刻御覽あれ

冒士に 題す 佐藤紅線

せられし驚くべき事實を情子として物せる 平和に比肩する巨龍』と驚嘆した。悉く美 平和に比肩する巨龍』と驚嘆した。悉く美

四六州南入り布製さした日倉豊富では八八川南入り布製

てられた衣類、離れた

めた作者畢生の大雄篇! 蜘蛛男を世に送る。

切に一讀を奬む、

特別等した容易車の 別等した容易車の 日記館監の連播 日記館監の連播

注較上村哲卿氏を置後一時から滿鐵社会

毒蜘蛛の如き殺し

早くもスケ

見な

あゝ彼の手帳に記された四十九人の處女、次から次へと行はるゝ驚くべき犯罪變裝自在、出沒自由、大膽巧妙を極むる天才的の犯罪者「蜘蛛男」――――――――――――――――――――――――――――――――――― が の 處女を誘拐、 奇怪なる手段を以て惨殺し、

野幼曲湾の殺人を 勝つか、 漁業自出の名階値 勝つか、 一讀自己つまり身の 毛がよだっ 五郎っよく 出版。得意の聴課鬼策を以て殺人鬼との一騎打の大艦戦士を数十百の際官を以て造へども捕はれず、毎日孤郷はいよく毎然にガラー人子子有

讀書界に一大旋風を捲起した評判小説の第二篇として、 四十九人の處女を次々に狙ふ 之ぞ稀有の大探偵小説として天下を熱狂せし起した評判小説の第二篇として、亂歩先生の 八魔の上 介理石の如く

婦任 ◆牧野滿鍍囑託 二十七日鰯連 ◆取京府會購負一行二名 二十六 日來奉

月の縁定であるが、常度十年版の するこさになった、滞在は約一ケ であることになった、滞在は約一ケ が繋ぎ共に戦里へ休暖を得て輸電 であるが、常度十年版の **単司氏歸省** 

尾東拓總裁 記者團等を招待 は社用にて出連中の處二十六日第 は社用にて出連中の處二十六日第 は社用にて出連中の處二十六日第 は社用にて出連中の處二十六日第 魔奇術ご歌劇

香川縣法殿寺村生れ無殿皇華音太 取でもの様になりもかも大 なければならの様になりもかりま

た連發三日午前五時五分酔養の 下二十分旅順数大連に向び同十時 大連發三日午前五時五分酔養の なである

艦入港

放送

無電局で市況

常地在郷軍人分會では軍人総職の 管地在郷軍人分會では軍人総職が と時な問題を立て十一月一日午後 大一時な問題を立て十一月一日午後

伊藤公殉難祭典

河合氏式後追懷談

ルから二百貨車出強る歌定である。 ルから二百貨車出強る歌定である。 ・ルから二百貨車出強る歌定である。

旅順戰跡見學 郷軍分會の計畫

モヒ患者收容

續くこさゝ思つてゐる

卸場税問題を

わが當局に陳情

日本商議大會に提案

京都對旅順

やはやもう世の中にはあきあきで

いっとは魅ったものと、つい足がすがい木の根につかまつて命には、かいたの根につかまつて命には は暮れ風つたこきになったで耐ふ 誰れもゐないがふさんもあるの

はお仕合せな、よく遊げるこれの大も宏遠てあの蝶にの一般のだのですよ。まあ、あ

とものと、つい足をす まれて死

の奈落に、 ほつさした気持ちで、女の家か出 たのであった。 そんなこそか七八回し繰返して 不換はやうやく女から許され、 うちに耐く夜が明けた。 今一歩さいふ所でふみ

満日案内 金三拾銭増 金金属五拾维金金、大格。 常陳町渡邊商天 電六

市內但寫町二〇 古本。調度勉强して頂きます。 交光

寫眞

時過ぎ終了した (三十三) 不不死老

ら口説かれる

月だが、なぜそんなに白くなつ ・又黑くなる時が來るよ

旅

型のないここを悟り道士になつたこと、なごを聴すのであつた。 でき連は寒ったり同様でたりも 「それはいゝここをもた」 「それはいゝここをもた」

お老 けて通る 西側は

想のいいもので であるので 出し 一てなので、気がぼうつさなって〇一でなので、気がぼうつさなって〇 1000、腱の色は自く0000、その脂肪、その肥胀、その肥胀、その脂肪、外側は小機、その なに目がくらむ標の色にもえなってあった。

して、危ふくも盛んさする色情へ びしや叩いたり、慢なつねつたり であった。 冷さの約束がひらめくの

炒島町五○水越方面 関タイト 事務所 電話七六四五事務所 電話七六四五

選津町八一 赤羽 電五〇一+ 電子のパー 赤羽 電五〇一+ 管療 病入りキュー 管臓 病入連二薬町六〇

印刷

大山道(日本樹寮) 吉 野

邦文 タイピスト短期養成 大連市大山通 小林火七支店 大連市大山通 東 摩 會 監部通電四三〇八 英 摩 會 監部通電四三〇八 英 摩 會 大学家 聖徳海四丁目公園前二階 電話七二三一番 電話七二三一番 電五六二六 開家賃四十五圓 電五六二六 電五六二六 電五六二六 電五六二六 電子水便風呂 **貸家** 高等住宅 思給 電話質欄は天連案内社に限る 者有質欄は天連案内社に限る 信用代選手軽復用立致工 電話 | 対象機は不正直属の軟線性不正直属の軟線性不正直属の軟線性不正直属の軟線性不正直属の軟線性を表現した。 新電 話二三十脚 金音院は一点の保険證券に限り 電 話 と金融

を書いた。 枝 その根本に傾か一つの咒 次 朗 書 おねぎになれば道士でなくなるちやないの……」 を 美味を訪れてはあなかつたが、 合この 数束がある。 い、ふるれば落ちんの欄を見せ、
ったしはほんこにたよりの無い身
ったすわ、あなたが私の留守に
こゝへあらつしたのも何かの政績
には一生懸命に働くわ……でもあた で換り表だ人間であった。 さ、いろいろのしぐさなしてそ

から、あなた

教授 和服裁縫内弟子一二名集 住在学場内弟子一二名集 前田町一一三 島 一大浦屋ホテル電七一五五

その次ぎには又一匹の音楽をませて解りの不思議さに 「個本庭人はさる人ですか」
いや、わしは金不経さは二度會つれだけだが、可裏標なこさにはどうも肩目の間にまだ態り動れないがある線に思ばれる。それであれがほんさに命は無いもの主覚悟

思っての 整理をして筋を出た。 造入って来たの……佐の私がこん 端めから道士になんぞなりません 配入って来たの……女の私がこん「そんならなぜ私のうちになんか 「今になって俗人になる位なら

けはしい山路を五六里も行くこ

引き返さうかさ思ったが、冷さの毛穴が一時に立って悚然さして 「……しがありません。続は出まれて死ぬがいゝわ……」

約束があ き、歴歌をのばして、不機のえり なは不換の後姿を見てゐたが、 さ不換が女の家から出ていこうさ 30

がみをさり、郁臓の中へ叩きずり の……さっしても気がいやなの れから好は不嫌にしなだれか 

思給 立替致升 大連市淡路 立替致升 大連市淡路

西品 券數業債券賣買金融

大連家內計

大家 一世のマ温泉 電三五〇七 等完全賃三四個、 電六四七七七 等完全賃三四個、 電六四七七七 第五 房設備あり、 **賃四十五個** 電話三七四四番 電話三七四四番 電話三七四四番 電話三七四四番

一二三八七番

産婆 電話二

クサ 及胎器の特効維有ます 大連剔場隣根本難局電七八六二 大連剔場隣根本難局電七八六二 大連剔場隣根本難局電七八六二 大連剔場所根本難局電七八六二 西公園町六九 電話八二〇三 モミ 旅治御望みの方は

町五丁目二〇一番地際ハリ灸裏門療院

此即に限る

白帆

「たえ、一人なのよ。 佐一人では 大の質家にいつて米を貰って今解 つつて来た所なんですの……するのこさを思ふさ心郷くては……」

んて問題をやないんだから……人道の第一の試験さしやう」 いせ考へてきへ居れば財色酒歌な「いやその考へならい」。命が無

こってれたお前が までにきつき碧

そが出來ましたのれ

なたはお仕合せな。よく

なかなかの別館が、手に包を下げ、で贈って來た。 本たここを話する、女は澱を漉し、 無臓ではあったが、ことを理能し

左員 入用雑貨に經驗有人保証 ・ 大川本人来談 ・ 会議町キンネコカフエー ・ 会議のデンネコカフエー 女給入用場樂天電話八九三

算盤の御用命は

天帆高級純生産み使紙は

細菌を動物

の関係

衛生學的效果の皮膚に對する

アレ止に一番よい

常に良品

クラブ化

粧

いふ事が出來やう。

くの人の嫌悪するも

一方の少い皮膚和糖で 一方の少い皮膚和糖で 一方の少い皮膚和糖で 一方の少い皮膚和糖で 一方の少い皮膚和糖で 一皮脂の少い人一五三〇〇 皮脂の多い皮膚滑澤で 皮脂の多い皮膚滑澤で

のである。

を確認し得た。 を確認し得た。 を確認し得た。 を確認し得た。 を確認し得た。 を確認し得た。 を確認し得た。

のである。

を構っなは斯の如く危険がある。

を構っなは斯の如く危険がある。

は、とは意すべきである。

はんや荒れ肌は特に美容上多い。

ない人の嫌悪するものである。

神な皮膚は人の健康を表徴 するものであつて、理想的健康状態に於ては上皮部特別の角質を以て被はれ美術とも質であり、適度のの角質を以て被はれ美術とも質を以て被はれ美術とも質を以て被はれ美術となる。 して外界の種々の刺飲に が表であり、適度の皮脂 して外界の種々の刺飲に が表であり、適度の皮脂 して外界の種々の刺飲に が表であり、適度の皮脂 して外界の種々の刺飲に である。

大なる意義あるものこ言はなければならない。何らなればならない。何らなればならない。何らなればならない。何らなればたりない。何らなればたりない。何らなればたりであり、はなり、一次では一個が脱漏であって容易が脱漏であって容易が脱漏であって容易が脱漏であり、時に全身の低減なを表して一般がであり、時に全身のであり、時に全身のであり、時に全身のであり、時に全身のであり、時に全身のであり、時に全身のであり、時に全身のであり、時に全身のであり、時に全身のであり、時に全身のであり、時に全身のであり、時に全身のであり、時に全身のであり、時に全身のであり、時に全身のであり、時に全身のであり、時に全身のであり、時に全身のであり、時に全身のであり、一般により、一

のである。此の成績に のである。此の成績に を滑澤とし細菌数の上 を滑澤とし細菌数の上 を滑澤とし細菌数の上

優良な

に對する衞

生

學的效果

の皮膚

(アレ止としてのクラブ美身クリ

醫學博士

=

內

建

ただよりて光分に防護し得る や否やは重要なる意義あるも のである。

のである。此の成績に

化粧美に就て精神美、健康美 眞の美人となる

美しく床~

く華やかな

お

## 眞 實 0

醫文 學學 博博 士士 富

のは、感ずるこいふはたらきより他にないのであります。 まり他にないのであります。 しんこき、それは自分の外に出てはたらくのであります。 しかるに我々が感ずるこいふこうはありの儘の自分の上にあらはれるものであります。例れば、暑い時には寒いこ感ずるのであります。例れば、暑い時には寒いこ感があるのであります。例れば、暑い時には寒いこ感があるのであります。例れば、暑い時には寒いこ感がるのではあり

であります。思ふこかぞへいであります。思ならこか、想像するこかこころのいったらきな見てそれを否定するいったが、想像するこかでありまして、想像するこかにいるのはたらきは現實をできな心のはたらきは現まった。 またらきないのはたらきは現まった。 またらきは現まった。 またらきは現まった。 またらきは現まった。 またらきはれて来ることが、 またらきはれて来るといる。

ませぬ。暑いのを残慢して暑っ、寒いのを寒くないこいふここは出来ます。寒いのを寒くないご言つて我慢するここも出来ます。暑いのは何時でも寒い、それは感があるのでありますから人間のずるのでありますから人間のずるのでありますから人間のますから、我々の考へによりますから、我々の考へにより ては功利的を離れるここは出たいここはないでありませ

すらに我々の考のはたらくのは 功利的のものであります。かうに我々の考のはたらくのは がうこは考へない、極樂を考へたこころが、佛教でを考へない、極樂を かうこは考へない、極樂を からこは考へない、極樂は が、佛教で極樂を書いてあります。た しみこ集らのであります。た しみこ集らのであります。だ にて考へない、極樂は がに、それで行きたいこいふ しみこ集らのであります。 だこいふこころが が、ます。 が、一般やであります。 であります。 だこい。 であります。 だこころが が、ここころが が、ここころのであります。 だこい。 であります。 だこころが が、ここころが であります。 だこころが が、ここころのでありませう にこころの苦。 にこころの苦。 で、こころが が、ここころの苦。 で、ここころの苦。 で、ここころの苦。 で、ここころの苦。 でそれはごうにかせねばなら

るものは全くこの

は、 
 は、 我々の世界は、萬の事がたは、親鸞上人の言はれるやうに、 ただ念佛こそまこ三にておは そらごこでありまして

ームの優良價値

クラブラミット 1 ムはクラブを表した唯一の能性が多年の苦心研究を遂げてによりた唯一の能性的を決けて完成した唯一の能性的を遂げて完成した唯一の能性的を遂げて完成した唯一の能性的を遂げてこのクラでなって居ります。このクラを蒙つて居ります。このクラブ美身クリームは異に發表された。

あるこ中さねばなりません。 
の優良な美身料の癌んな今日、この優良な美身料の完成された 
のでは、 
のでは ない方なごは時化粧がむつかない方なごは時化粧をなさる前の晩れます。かうした し濃い で目に塗り、その後

るには特に自然のノリノビをよくするために生地を整へねばなりません。それにはまづばなりません。それにはまづばなりまで、一般のクラブ活動で強く擦らぬゆうに洗ひますごスベスベミ 通?ねに粉?粉?

等を設定している方が大学を なります。寫真の出來不出 くなります。寫真の出來不出 くなります。寫真の出來不出 となります。寫真の出來不出 となります。寫真の出來不出 をは寫真師の技術にもよりま をは言真師の技術にもよりま をは言真師の技術にもよりま をは言真師の技術にもよりま をは言真師の技術にもよりま をは言うが記される方の表情でお といこ思はぬ結果を見るやう ないこ思はぬ結果を見るやう 人りにお化粧をなさるやうでで、上手に出来上つた濃化粧す。上手に出来上つた濃化粧まれた目には大丈夫しいのでは鬼た目には大丈美しいのでは鬼角不自然になり勝であるます。ですから寫真を美し とないまりもやや薄いお化粧の質がお撮りになる時には濃質をお撮りになる時には濃さいます。誰がでも

なごには十分に氣をつけるなごには十分に氣をつける。というないこう(殊に額や鼻になりません。 かい御注意をお拂ひにならねく見榮にのするやうにお撮り

寫眞をお

に使ひ顔に白粉のムラがなこと、水刷毛や牡丹刷毛を十分 このないやうによく氣を付

た、髪油や繋付なごをあまり) 深山につけすぎぬここ。 深山につけすぎぬここ。 等であります。また色彩ご には、近いよこごも念頭に置か なければなりません。それは には、近やそれに近い色 には、近やそれに近い色 には、近いません。それは なるべく避けるここ

は、こくまでは、ここが多くない。 は、一般をなさるここが多くない。 は、この機会も多くそれに御城禮の でもありますから誰かも でもありますから誰かも でもありますから。 時化粧を美しく上品になさます。

ものが白に近く見たるやう一週の電燈光線の下では黄色いればなりません。たこへば普

に應じて充分御注意をなさら また夜の情化粧には心持白粉やお召物の色も、照明の色 粉やお召物の色も、照明の色 がやお召物の色も、照明の色

それから今一つ時化粧の際に大切なのは結婚式の場合ないに照明に向っての座り方でに照明に向っての座り方では整備に強い正面光線を浴がたり又お餌の一部分に濃い 陰影をつくるやうなここはお

なごは青灰色に見いるこ云はなごは青灰色に見いるのであります。また黄白いなごは青灰色に見いるこ云は から黄色の部分を消してしまから黄色の部分を消してしま

を手拭で軽く押へてそのままお寝みになります。 きうしますこと お寝みになりますこ、夜の中に白粉がお顔にしつこりごしい から、なのででも皮膚に残つてある白粉がであると上手に出來上るのででざいます。 は特に美しく出來上ります斯うなされば貴女の晴化粧

# お化粧に

五、口紅や頬紅は少し薄い目」いやうにしておくこことのけぬこことのかなこことではあまり際立つて濃い ても十分御注意の上御選擇にもなく、髪飾りの色合にからますからお召になりますからお召についるなく、髪飾りのと合についるなく、髪飾りのと合についるなく、髪飾りのと言いては中すまでもからお召になる。

ならねばなりません。 そして「心持を出來るだけ まかに快活にして寫真にお寫し りになる」こいふここが寫真にお寫 りになる」こいふここが寫真。

、眉毛や睫毛に決して白粉

### 繁栄・社会のでは、 を確保し優良品の産業の を確保し優良品の産業の を確保し優良品の産業の を確保し優良品の産業の をでいる。 をでは、 を廉價に生産提供 施し合理的なる大量生産を行び更に品 命本店は 則により生産、 價提供を實行しつつあります。今後も 増進する事に努むる覺悟であります。 下の産業革新時代に善處し以て國家の 加に努め且つ販賣上最も公正なる正價 販賣、消費三部一體の





誰方でも美しい 來る クラブ 自粉 思ひのままに出 お化粧が

色 色



來る十一月四日か

行後習を行ふが、これがたり影和 約二八十夕 で左記人覧がら大連附近上空に然て起快な飛 約二八十夕 で左記人覧で襲飛行第六概除では十一月四日 康定である戦智に影加の人覧は

移住問題の誤解から?

終始壓迫して

高統(総置)三氏都残の下に際始りたとに然て渡邊殿(主都)、権田ウンドに然て渡邊殿(主都)、権田ウンドに然て渡邊殿(主都)、権田 一野六で勝つ 満鐵軍大勝す

人の移住等が問題さなつてゐる 曖昧であらうさ見られてゐる 一大日本の歌歌には日月歌があり發 本人百五十名、經會十名在住し居の歌歌の願思は表だ婚明 ではないかさ無懈される、なほ日 他の破寒は不明である 本人百五十名、經會十名在住し居 他の破寒は不明である からこれ等に誤解があっての臨来。名は無事埔里まで除った、俳も共 60 工事

叶はぬ戀を警察

運動會場を襲撃

前夜は駐在所を襲ふ

日月潭發電工事復舊に關して

被害相當ある模様

ち込んださいふナンセンス物語……エロならでは世の明けわ世の不配線に五千国のチップを棒に振り、かなはり態を瞭躬に持

白狐の首卷や

タイヤの指環

既に替へられてゐた一千圓

大連旅園東が支那

万職護士會で問

留置場に結ぶ女の夢は?

カフエーダイヤに來るたびごさ情

型するさころあっ いた司法官會議に れた司法官會議に

五十四、百四のチップが

日本人の家屋

霧社に卅戸

臺灣著名の蕃人部落

太平洋を挟んで 日米の掛合放送 今回の國際放送の好成績に

大阪放送局で計畫

受解所、旅館等内地人家屋物三十一のため繁新分室のほか學校、郵便のため繁新分室のほか學校、郵便のため繁新分室のほか學校、郵便のため繁新分室のほか學校、郵便ののため繁新分室のほか學校、郵便ののような、

郡守以下に

したものである

るたが其の後階間間のため撤退

惨殺されたか

視學、學童一名逃る

電中二十八日要電通 | 今回繋動 | 下あり、海拔四千尺の地底にもる着名な瀬人部落で、 大里の蔵にある町で能高郡役所の山地内にある着名な瀬人部落で、 大里の蔵にある町で能高郡役所の山地内にある着名な瀬人部落で、 大里の蔵にある町で能高郡役所の山地内にある着名な瀬人部落で、 大里の蔵にある町で能高郡役所の山地にある

は事総然日務社公學院にて運動會「殉席してゐたが、那級學及學館」「師ちアメリカの類似なり合映なり表=釋社分室職員學校職員その他「郡で、新店都職學、近藤智辞其他。日米総合統送も出來るここになり、遷北二十八日登電道」譬称局數「を確ふしたゝめ能高郡より小笠原」に致つたが、更に太平洋を越えて 原東京二十八日登電道』二十七日 \* の軍機部念園院放送は大陸に放て ないでこの \* を取れた成績を以て終つたのでこの \* ないでは日、英、米間の無線電話の では日、英、米間の無線電話の で に至つたが、更に太不祥を越えて實施も遠くはあるまいさ見られる な日本に終ける伴奏で音樂版法が イはれ得る際で、この場合放送は であり、太平洋を擬んでもきつさ はく行くであらうさ版に得つたこさ 掛けやうさしてゐる、何 要なめぐつて悪社の重役、悪常年 子に一下こと大内きロ子(三)の機能な容 たかげる

投げかけてるた

によれば市外老の問題さなっ

さ別れて以來不過だつたこころへ

子に取ってはツイ先達て金銭であ

然くりを搬へこんだ谷家庭では今 や十一月の際を開かうさしてゐる してるる間に、は さらのやうに冬の用意が観まった。

御まみれになってスチーム修繕屋さんの姿が街のそことで見受けられる

スチーム修繕屋さん

街頭に冬の仕度

金典数さいふ食用牛取扱店では 流石支那らしいお話 ごくこの牛に同情し低が買さつ

聞きわける牛君

人間の言葉を

ひいて贈らうさ

もたが牛はなほ

を告げ、今後は

よって事の顔君

十九百七千

・ さ出し掛がの果ては路傍の店先 き出し掛がの果ては路傍の店先 に命じて牛十三蹴を虹口の屠殺 は遊しかゝつた際、そのうちの場に運ばせたさころ、維闍蒙路 た、底影はこの留を社人に告げた、底影はこの留を社人に告げた。 社人との際に交渉した結果、社人との際に交渉した結果、社人との際に交渉した結果、社会を表表の好意を多さしこれを十八元にまけて変り渡する

早稻田 千石田 瞬ぎ、女子大瞬このごろでは単校職戦時代このごろでは単校職戦時代

るで散衆の中から一

教職員らを監禁 生徒が學校占領

日本の學校騒動の上をゆく 支那大名の珍 事件

ち麻實間違いはな 200

知事更迭で

るものな新知事に供給したので 定邀縣の知事を認志しが和舟な とのな新知事に供給したので 死傷騒ぎ

の手によって育って鳴き塩み老し 牛は直にむち上 これを管理してあた がこれを探知し公安局の郷野豚ののち縣政府管局

◇一一支那

◇ これに 野して砂知事は 連合を催した さた利用して歌迎會場に集まつ となが用して歌迎會場に集まっ

養職に 「現が實行して來た處性 上の大願順」と 100 大文字で 大の大照明」と 100 大文字で は 100 大文字で

株さいふ震脈知事は事務の引動 を憧した、お知事はのごくこれ を健した、お知事はのごくこれ を健した、お知事はのごくこれ

麒麟させた艦騰騰頼號を選大橋吉 寒木の公判 搭乘者奇蹟的

陸軍機墜落

一名生命危篤

製者は第一中陸帯留少尉、同小林 機は立地飛行第五職隊低緊側で落 地は立地飛行第五職隊低緊側で落

が成らず、村里好タツテで右クーズの縁を高瀬松木抜いて出て 龍村本崎田宅瀬

對工專ラグビー

世智辛い世に豪勢な エプロン女に惚氣た狒々爺さ 員 柏松上新渡關金上新渡關金上

い」さ吹きかけたものだっが紹展 一数する時代さて、身を委せるため現金二萬間下さ こうした凄勝の魔婦がのチャンスである「安心して 大連塾に提出した外に假者もないたか子に取つては たか子を揺手取つ 、連海關東相手に

由 支那人船員に暴行を加 强盗の訴 銅錢を沒收し

数ななさんさしたのでこれを指む 支那人二名が艦に訪れ、網銭の選 が大連深関東さ稱して日本人三名 がななるとしたのでこれを指む 七虎灘 港州へ帰航した にかいる
顕微
を ・東京地方
振
地中のさころいよく
・
楽月四六
・
振
地中のさころいよく
・
楽月四六 岩石が墜ち即死

廿九日

Ξ

特撰の秀逸品を御召し下さいませ

て選去せもめ右続後を殲撃し去って独去せもめ右続後を殲撃し歩行を加へ 

期間中でス友仙・色モス・羽折裏全地大安南呉提供

「術家、趣味家、御婦人向△佛事 、送別會、披露宴、相談會

即座に四個の運玉を 抽籤して御勘定より

鸠 禮 のや。いやかなる意匠銘葉はやちら様にもすばらい 生一代の御監儀の御下命品は何卒 が満足を願って居ります 認 大山通り

山本 洋 行

對零にて

展東京二十八日餐電通」電送一 職にて概能天知、暴能機響 力の下に送政党或にて開始投手帳さ なったが送政大頭ニ死後島三個低 なったが送政大頭ニ死後島三個低 なったが送政大頭ニ死後島三個低 なったが送政大頭ニ死後島三個低 を上き二姿懸非の遊有安打に生 投に生き二姿懸非の遊有安打に生 というでは、一般、新田

桃・倉、奈大木蔵、笠間、小桃・殿四時十五分、パッテリー法政芸

浪速町の

手

卸現賣金

- Aこ然戦するここになった。 ・ 新育成ラグビー戦に主勝した大連 新育成ラグビー戦に主勝した大連 OB對大商軍 ラグビー試合

廿九日

(石中瀬橋高名野尾 大田古高森星浦峰 中吉西武松吳島里 の高山に對する

を大山通三越に呼び出し手の切れるやうな百圓紙幣五十枚を女の手に渡した。ミンろが金さへ手に違いれてあるは路傍の人である 廿七日午後三時ごろ高山はたか子 称な結び、その夜、某所に借り受サップさして現金五千国を渡す製

の郵便貯金、一千九百九十圓の現 をのうち既に一千圓は白狐の畜祭 がイヤの指纂に形を替へ、二千圓 の郵便貯金、一千九百九十圓の現

の郵便貯金、一千九百九十回の現 全が彼安の行李の奥深く秘められ てあつたが、何れも大連繋に搏牧 された、柴薬の勢から配めた妖癖 たか子は今冷たい留置場の職所で ごんな夢を描いても

一時たか子を召喚、大崎警部補が脱軍取調べることになり同日午後

林洋行菓舗 林洋行へ

電話で九八七番

柄第一……特撰の秀逸品を御召と安値を發表致します。 お値段は絶對自信の ◆日シヤ毛布◆剤 來 毛 布◆舶 全商品も大半賣盡しました 伊勢町浪速町角 屋 掛◆朱子友仙◆ 店 ある特別の 殳 御禮の爲 **水原小兒科醫院** 賣

お差引致します 此用ヒスイミニ おつとめ品

**國 國** 

院醫場馬

八七五八話電·話播盛常連大

色白くなる最高の純無鉛白粉のけん 自さに 無理がなく

白いさに

無理がなく

定

ニセモノあり特に藤井の名儀に御注意願ます

六四十八四 十十八日日 五日日日

分分分分分分

十十圓圓圓鏡鏡

全國各

藥

店

**居湖在** 長九二〇番

もう。昨日の日

内悪臭等に對して 管支カタル、百日 で、喘息その他口

パスチルを!

あり、糖菓となつ

置台粉

孙时

消费

「おい大勝。こうにどやされてあ 「個?どやされて… **早速、近所の田上警院へかつぎ** 大観だ……

一 で、変いっぱったり離れたのだ。 中 へ で、変野が離れたさ見るや、製 した、自動の理解観は、触り変形である。 それさは知らでやちあぐんだ分 それさは知らでやちあぐんだ分 で、変野が離れたさ見るや、製 で、変明を押きへながち変えに來 がは、ながち変えに來 ので、途中までいらく 聴がよかつたからなあし 昨日まで緑がつかれいでゐたに違いの一度もれいさうだから、だから

は通知を待つてゐた。 切って脳込んで來た。」

無理性の ( ) 本の (

●專閱奇技所(大連市山智道) 大阪商船館武大連支店

ファトシン ですか?

御存知

#一天 堂主風呂崎 なりまや護衛手足の痛む御方様 は御寒堂できず一ジめんぶく 大連市美藤町二五曜六六八八 大連市美藤町二五曜六六八八

阪神航路裏屬荷扱店(大連須磨町) 学ャパンフーリスト・ピューロー電五五五四。四七一三番 

特長

岡 糸

少量にても突効者しく、

香焼薬かにて

病人子供にても最も好趣、服むたびに 服み好ければ、如何に難嫌ひの人、 龍角散は貴重の樂職より成るが故に、

賣 發 元 號 永 六二吋須比惠市連大

番(二六〇五)活電

よみ試ず必は人るうか

を防ぐに最も好過 を防ぐに最も好ん を防ぐに最も好ん

朝、液角あり

其他如何ほど取固なる呼吸器疾患のたん せきる凡そ一二週間用ふるれば其効果願著なり 肺病にて常に力なさせき出づる人 流行感冒より起るたんせきの人 七十類りに出で夜オチオテ眠り乗る人 百日せき 又ははしかせきの小見 音響のかれ双は咽喉の痛む人 たん臭氣を帯び時々血の変る人

▼ぜんそくにてせてどす息切れする人 たんにで常にコホンコホンと悩む人 精神ハツキリとなり、咽喉の苦しみを

まてありますが、今年も寒冷期野頭の覧悟事でありますが、今年も寒冷期野頭の覧悟の治療薬「龍角散」の名をよく御記憶の治療薬「龍角散」の名をよく御記憶 たんせきの病狀が、怨 入りま した。 0

ぜんそくの流行季に

① 海陸運送

10-933(N)

残れたと 咳き 海的な 秋冷と共にたんせき

但了四时建溴击迪犬

院醫

藤井得二郎 らまい ちよ 道理で料 チラリー Va と飛び 理場 食ふ 味の案本館 鈴木高店



事科児川

3

金

監市連大 店支連大社會名合納嘉



00

业 ÞĄ

全

(11)

こかしないさ、演野さんに非認れ ので思ふが……」 「あう。ことへ來るかれ?」 一体术真一

でのないでは、 でのないではく途中、物かが、 でのないではく途中、物かが、 でのないではく途中、物かが、 でのないではく途中、物かが、 でのないではく途中、物かが、 でいく途中、物かがでいく。 でいく。

「さうだそれは継等の質化だぞ」「たっよくもまめ御野さんは、「人でこ・巡漕ぎつけたもんだ」「たったなめ、何でもこれは食社」「さうだなめ、何でもこれは食社」 一人形のやうに身機の総能が気はれ 可意思にも京子は、もう。共の 可意思にも京子は、もう。共の のやうである。

刊紹竹

・北米シャトル、タェマ行
「上海、神戸、四日市、温清澄り」
・ はでけた。神戸、四日市、温清澄り」
・ はでけた。 はいら丸 十月十九日
・ はっち丸 十月十九日
・ はっち丸 十月十九日
・ はっち丸 十月十九日
・ はっち丸 十月十日
・ はっちゅん 十月十日
・ はられ 十月十日
・ はられ 十月十日
・ はられ 十月十日
・ はられ 十月十日 

大阪商船韓武大連支店

代母店 大 二 商 會

● 鹿兒為、武寶(明石丸十一月五日

は八人人不と八人八口 記念すべき國際放送を助者は自宅

やゝ意調子である、

武式の揺ばれた小七

▼:: 【東京☆電 上に特配すべきロ 上に特配すべきロ

● 機軍外山學校事樂監の成奏する谷
・…それが終って難くの後、十

▼…約四分間をおいてホワ

一時五十分震日首様のアノビッし

時々職しい継筆が入ってくるけれてき込み加減の滅跡が始められた

濱口首相所感を語る

英。米剛國責任官の放送を聞き

られては深夜か胃させられ 変条三周首様の軍機殿質成 変条三周首様の軍機殿質成

でいる。 でいるので、 ないでは、 でいるので、 では、 でいるので、 では、 でいるので、 では、 でいるので、 では、 でいるので、 でいるでいるで、 でいるで、 でいるで、 でいるで、 でいるでいるで、 でいるで、 でいるで、 でいるで、 でいるでいるで、 でいるで、 でいるでいるで、 でいるで、 でいるでいるで、 でいるで、 でいるで、 でいるでいるで、 でいるでいるで、 でいるでいるで、 でいるでいるで、 でいるでいるで、 でいるで、 でいるで、 でいるでいるで、 でいるでいるで、 でいるでいるで、 でいるでいるで、 でいるでいるで、 でいるで、 でいるで、 でいるでいるで、 でいるで、 でいるで、 でいるで、 でいるでいるで、 でいるで、 でいるで、 でいるで、 でいるで、 でいるで、 でいるで、 版した。方はアメリカ一般の受 ルマー氏。日本大使出源氏も辨牒 が表子もソン氏。イギリス大使リ **米政府完全受信** 光分保護するこの私情を登したよめ南京政府から既まれてるた人々は覆々平戦地がへ降らうごしてる平津進出ご同時に北平公安局長鮑織職氏はこれ等の要人に難し若し平津へ難居する場合は生命財産を不津進出で同時に北平公安局長鮑織職氏はこれ等の要人に難し若し平津へ難居する場合は生命財産を不津地の大津を開ける。

十九百七千人第

聖上御熱心 将べて鶫心に健康した

放送聽取 人西洋上でも

六隻の冷艇より接受せる無電によしこれ以外の復活要求は職か賭し、なかつたので大大西洋上航行中のブレーメン號外。 さいふ響響不動の二大方針を確立。 膵臓さしては一尾ニューヨーク二十七日養電道』 する は未曾有の財政

財産さしては一

在大連支那要人

生命財產

北平公安局長が通

進告

「ハルビン特體サ八月襲」日滿貨 一般のでは、一月中紙東京で購入した。 一般のでは、一月中紙東京で開入した。 一般のでは、一月中紙東京で開入した。 一般のでは、一月中紙東京で開入した。 一般のでは、一月中紙東京で開入した。 一般のでは、一月中紙東京で開入した。 一般のでは、一月中紙東京で開入した。 一般のでは、一月中紙東京で開入した。 一般のでは、一月中紙東京で開入した。 一般のでは、一 下交涉 日滿貨物會議

プは一番いき思い これ又成力も

購讀料值下社

滿洲日報の雨社は

張縣

海の彼方の偉人の

雄辯を瞬時に聞く

一次では、 一般では、 がカーツキリさ世界に向って軽く 出され、 連に一層の能様だる酸み はされ、 連に一層の能様だる酸み で見せたのは管等日本同般をして を見せたのは管等日本同般をして

軍縮記念放送聽取印象記

ださばして快よく職がその雑 十一月一日より從來の購讀料を金拾錢値下げ時代の趨勢と讀者奉仕の微意により大連新聞、

馬 なく、五月一日高麗共蔵語の一 燈 事代の大仕掛ぐ を無遺作に放

けに搬大されたる

動もついあるにおいてかやであ

事代よりも場面

選したのである。

が、これを爆励し使嗾して機行

無視して共産館人 に際交関に動す 用を得ひ一冊よ

なる人物を現て継ばせられた軍 の保護を現て融るここの出来な の保護を現て融るここの出来な の保護を現て融るここの出来な

9

1800CC(-#)\$500

走

されていた。 されていた。 で関の歌彩させて呼称するに足 で関の歌彩させて呼称するに足 で関の歌彩させて呼称するに足 で関の歌彩させて呼称するに足 を表たるのを 大那の軍隊 内容は

る朝鮮の延長であって際ご化州 地政権はこの問題に黙しては出 地政権はこの問題に黙しては出 地政権はこの問題に黙しては出

かくの如き質相に在る間島問題

の逃越し、東支縄道の實力を数・中心さして着れ、共産法を者運動、 を耽いて、北諸族にハルビンを

が務省に

収入を資本さ

館の野外硬能思想につけ込み、件の時でもソウエート側が支軽

れば針水棒大に呼號して中央官の透地視してゐる、故に同地のの透地視してゐる、故に同地の

歌に接受した恰も年駿前後の概答。時年後三時の國際放送を確めて明 常な感識振りであった が至今祭は表館は見られる。 間島における 東質な有してあない をび縁へにおいては

放送成功

五十分の階口首 首根から始まつたが標準時間午後十一時 送をやって一時間 がアー大統領、標で大使の英語 が画際放送・統領、標で大使の英語 が一がアー大統領、標で大使の英語 を家庭では増ラウドスピーカーの が、ラチオを持つ で、ラチオを持つ

哈市でも明瞭

一、間、毎兩氏の下野外遊を暫促に務介石氏は誤學以氏に禁して務介石氏は誤學以氏に禁し

画の首様の感覚へ発然同じ室に速一で聴え皺かつた。 をはりシントン、ニューョーク共 遠いの十時五十分 送はワシントン、ニューョーク共 遠いの十時五十分 送はワシントン、ニューョーク共 遠いの十時五十分 がらに、出來業えを解へ乗り続中、樂から始まつたが サルド氏の演説の 大きでも中鑑波送 たた、それよりカート とは、それよりカート・と言う り先十時二十分に音 に聽取

日夜行はれた日、英、米三國首相 た統領選に標準観察大使の修練記 ・ ないても明瞭に際 日夜行ばれた日、英、米三國首棚

那時間は新ながこの上部力を用 なが、この成行如何によっては支 が、この成行如何によっては支 が、この成行如何によっては支 が、この成行如何によっては支 東北職合して徹底師に政力討伐を 東北職合して徹底師に政力討伐を なしたき電視學良氏の同意を求め なしたき電視學良氏の同意を求め 限り速かに改編されたい、黄河以北の軍隊は一定期間を

能立場から存置せんさ続するに在中央の道具さなるを続せず担づ第中央の道具さなるを続せず担づ第中央の道具さなるを続せず且づ第 大観さる、際、馬爾氏武力討伐を

下野宣傳は

●本谷光太郎氏(海軍中将、滿級 顧問)廿八日入港香港東了來連 松隈吉郎氏(新任滿巖交志部長 財秘書)同上赴任 中澤不二夫氏G滿線座務) 同上 翻連 大觀小觀

王河北主席

軍事政情報告

と終す、同時に日英米代表の不知 放送、世界を一周す。 をとなりこう。 整上陛下、御然心に御歌取っい

を開開する。 を開開する。 都下の他學

はなられ、配してこれが保護である事を知らればなられ、配してこれが保護があり、ではなられて外部博型民立して最も優別関民である事を知らればなられ、配してこれが保護であり、これが保護であり、配してこれが保護であり、配してこれが保護であり、配してこれが保護であり、配してこれが保護であり、配してこれが保護であり、配している。 馮、閻を第三勢力として存置 には反對

本月九日のばいかる丸で端朝し 本月九日のばいかる丸で端朝し を月九日のばいかる丸で端朝し なしては荷が電すざますよ、シ さしては荷が電すざますよ、シ さしては荷が電すざますよ、シ ですから私

部下に暗殺さる

東中にはこの種の事變が顕出する 東中にはこの種の事變が顕出する 東中にはこの種の事變が顕出する 東中にはこの種の事變が顕出する 東中にはこの種の事變が顕出する

張學良氏蔣氏に 官を出逃へる縁定であるさ に安職威察官長は途中都天まで次 に安職威察官長は途中都天まで次 回答

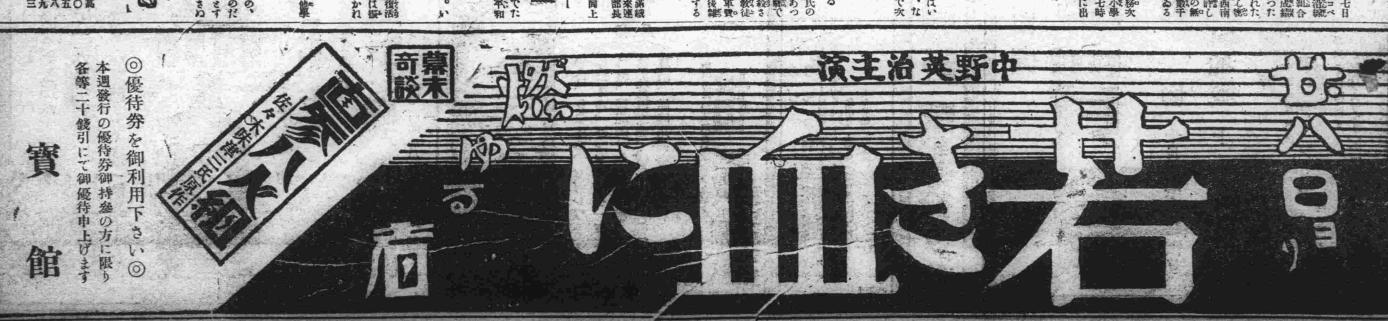
京一行は能線を繋で居部民、小學生等の出述へな受けつ、午後七時世間南着西田線線事の殿盤舎に出て、小學の出述へな受けつ、午後七時間ある。

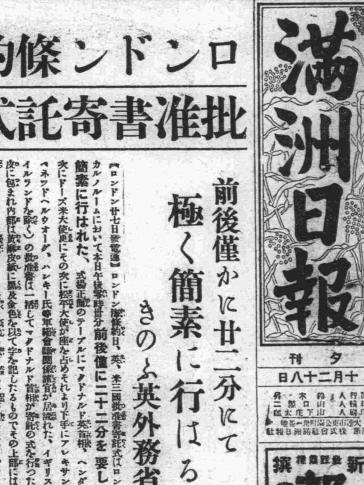
極みである。 有することを意識せればならり れた以て普通の在外保護問題を

る就化思想の鑑定は經濟不可的ないのかならず、朝鮮全間に可ながらず、朝鮮全間に可ながらず、朝鮮全間に可ながない。 ボンウエートの第出口さ

代表會議

東鐵購買組合





(ロンドンサ七日変電通)ロンドン微條約日、英、未三國批准書等批式(ロンドン英國外級省内は 原で包まれ内部は武術皮紙に黒及金色を見て字を記したるものでその上部には大英新國の國土が押 のに包まれ内部は武術皮紙に黒及金色を見て字を記したるものでその上部には大英新國の國土が押 のに包まれ内部は武術皮紙に黒及金色を見て字を記したるものでその上部には大英新國の國土が押 のに包まれ内部は武術皮紙に黒及金色を見て字を記したるものでその上部には大英新國の國土が押 のに包まれ内部は武術皮紙に黒及金色を見て字を記したるものでその上部には大英新國の國土が押 のに包まれ内部は武術皮紙に黒及金色を見て字を記したるものでその上部には大英新國の國土が押 のに包まれ内部は武術皮紙に黒及金色を見て字を記したるものでその上部には大英新國の國土が押 のに包まれ内部は武術皮紙に黒及金色を見て字を記したるものでその上部には大英新國の國土が押 のに包まれ内部は武術皮紙に黒及金色を見て字を記したるものでその上部には大英新國の國土が押 のに包まれ内部は武術皮紙に黒及金色を見て字を記したるものでその上部には大英新國の國土が押 のに包まれ内部は武術皮紙に黒及金色を見て字を記したるものでその上部には大英新國の国土が押 のに包まれ内部は武術皮紙に黒及金色を見て字を記したるものでその上部には大英新國の国土が押 のに包まれ内部は武術皮紙に黒及金色を見て字を記したるものでその上部には大英新園の国土が押 のに包まれ内部は武術皮紙に黒及金色を見て字を記したるものでその上部には大英新園の国土が押 のに包まれ内部は武術皮紙を記して字を記したるものできた。石が地書に背側が のできた。 大使嚴かにこれが寄託を濟ませた

信は少し無理があった模様である

米國務長官

濱口首相に祝電

大連の

中繼

余が紙上に意見を述べて機許

さなつて現はれ來ついある。

止式名稱

四月廿二日ロンドンにおいて代表施置谷園により承認せられてロタドン廿七日景電道』ロンドン体約は新に「一九三〇年

日首棚に難し殿質め窓の成亦に群メリカ関務長官スチムソン氏は復

感激した

在米同胞

英國の受信

極めて好成績

上宣言書作成

りれ等戦者関代表全部これに上左の城き意味の監武書が代 三國代表之に署名調印 られたる如く後より本」さ附言した られたる如く後より本」さ附言した。 ・ におの はおの はのの に入らる。

東鳴らしい良好さで午後二時五十 が送さしてはこれ透像のない覧に 放送さしてはこれ透像のない覧に が送さしてはこれ透像のない覧に

愉快に威じた

の庭く既々と響き渡らせた、記々 の庭く既なと響き渡りせた、記々 の庭く既なと響き渡りであって在るか 本語運獣を給も同一室内に在るか をいる。 の庭と歌は渡口笛根の日

其範圍不

復活承認

和

それ以外は職を賭しても拒絶

加豫算の處理

るさ常上蔵様は絵一体館の決意を聞めてゐる

顧相の決意强硬

は未曾有の財政 大藏當局の方針決定

大麻骨では左の方法。一、日むな得ざるものについては、一文の保留しなし得、一、追加豫算は原則さして一切この数配のため追加課業、た、追加豫算は原則さして一切この数配のため追加課業を必要するに決し、 後の河北省政府主席王朝常氏は戦低以河北省政府主席王朝常氏は戦低以

四十分北際線で楽程し、直に張學軍事問題協議のため廿七日十九時 木村理事秘書 の第八卒天電話)

なからうさ見られてゐる、世し歌は、然に然を賦すこさにならうさ見られてゐる、世し歌は、然而山西では兵を養ふこさは、突而山西では兵を養ふこさは、突而山西では兵を養ふこさはなるを勝に然を賦すこさにならうが決し 川崎司法次官 れわさは、大蔵舎に向って撮影復活を散、大蔵舎に向って撮影復活

天より來連直に旅職に動く客である水を消している。 來州一日來連 

昭和五年十月二十七日恵承願上候郎和五年十月二十七日

各地

S S 度一時 一一一一阵 八三四七六日 ・・・・を 三九八五〇高

職人は霧社附近の電話

清魏斯問謝軍中縣水谷光太郎氏は一廿八日午前九時より清鐵本社問題「現在清銀が有てる冷蔵車(夏期冷|蔵、冬期保温の装置)は十二

臺中から急援隊を派遣

全滅の報あり、軍は飛行機を以て精察せしむ如し臺中州霧社(著名な蕃人部落)附近の蕃人暴動を起し附近

八日發電通至急報量臺灣軍司合部二十七日午後七時四十二

我軍飛行機で偵察

暴動蕃人千五百名に達し

霧社附近の電話線は切斷さる

ない。 ないでは、 ない

察せらむるほか盛中大陸は州知事 に遂するさ根像きると歌と明節し卧窓駐在所は火災を聴した見 措置を職で、窓中隊は今夜十時埔窓みである、整職軍は飛行機で低 戦時がで撃撃前魃を支援せしべく 戦を明節し卧窓駐在所は火災を聴して製造を職で、窓中隊は今夜十時埔の大路を明節し卧窓駐在所は火災を聴して要求に使り一個中陸を埔里に返

一後二時ごろ生器の一隊は 一段二時ごろ生器の一隊は 一段二時ごろ生器の一隊は 一段二時ごろ生器の一隊は 一段二時ごろ生器の一隊は 一段二時ごろ生器の一隊は 一段二時ごろ生器の一隊は

燃料問題は今後

冬の菜果輸送に

鋼鐵貨車を改造

二月まで四ケ月除で蒲磯が輸送すまれるこさにならう、十一月から

6内地産室林輪送なごは最も悪

滿鐵が更に十 一月迄に十輛

夏は冷藏車に使用

するだらうさ、1000と一本年は鑑松二年版に一萬五千版の四年度が八千般で五年

蜜柑は昭型年度が一

七七月中までになほ二輛を完成せ 十一月までには有蓋網鍍貨車十輛 中一月までには有蓋網鍍貨車十輛 を保温車に吹造してを期間におけ を保温車に吹造してを期間におけ

る禁集の輸送に売替せしむる

女を絞殺し、

男は服毒動脉を切断

场

ふべ青雲寮にて

温厚だが

神經質の男

層眞劍に研究

徒に不景氣悲觀はわるい

水谷滿鐵顧問語る

駐在所全滅す

生蕃暴動

きのふ臺中州霧祉附近において

が揺脱された健康儀は見六十九名 | 嶺前小學校 佐藤浩、白井に左の通りである 信雄、岡成人、佐藤道子、坂本に左の通りである 信雄、岡成人、佐藤道子、坂本 を、人工直、細谷光 工作。小學校 長谷川一夫、 一大、 大廣場 小學校 山崎直線、 大廣場 小學校 山崎直線、 大廣場 小學校 山崎直線、 大廣場 小學校 山崎直線、

研究中の ものにつき今後の 計畫、今日までの經過を要表し 約一萬噸のオイルセイルが送っ がしこの方は僕期の如き成績を がしこの方は僕期の如き成績を がしてあるが今後此液體燃料間

5部3 の生活かしてゐるものでつい妃日となると「自分はこちらさ東京と学々

疾時間、長後ハルビン まで二十四時間、長税 がも頭の横込。後

子職億年三一李玉堂が経

冬物御仕度o最盛季以入り

御家庭二大奉仕

一品一品で、吟味して御一覧下で

地議居住者も氷結し 無職され且つ保温

關東州外

は三年前より機勝野の監視部にて を製して居る内同地の吉田銀工所 脱工電話地令して大婦が取るしたが、私は一向前機会は支掘ので長 では自ち電路域の出でた、同塾体験にて 出るさは怪しからんき直に社人職 名を監督の服で告徴した

十二十二日ョリ

月三十日。デ

青訓生代

十二列車連結)合

これ

東京 一澤氏歸來談

城二重観前巌場並に日比谷公園

膓チフス

冬赤

俄かに流行

物赤文庫。

前の安値上取り

h E

節品

二割以上五割安

**入連磐城町** 

八六

五番

食物にど用心

奉天發上京す

地名茂酸の蝦 氏は廿八日入江 院治院覧會を初め内 校長に引撃され二十七日 分率天發陸路二週間の鎌盆で たの奉天電話)

在龍邦人が 神社造營

卅日に遷宮祭 物に御用心 航路標識視察

江原港務課長

主商品

海際は近院※祭職長は加藤技手管 原のため神脈広港に起き突流点、 原のため神脈広港に起き突流点、 変のため神脈広港に起き突流点、 の中島、東馮明義等を三日間の鎌

吉

萬國丸船長に判決

ペイラル、アハト地方は駅に窓下 六度さなり、日増しに総合を加へ 大度さなり、日増しに総合を加へ で表さなり、日増しに総合を加へ

無錢遊興の三人男 を致す事になりました。何本 は工事中暫時移制する事にな は工事中暫時移制する事にな を致す事になりました。何本 を致す事になりました。何本 を致す事になりました。何本

ちよだ耐久靴を召りませ、価格愈々低廉

半額其他破格品豐富=

クフフリ レララデ ブリンン ペリスア

•••••••• **水肥洋行**繁語蘇 、木午後一時ヨリ四時マデ 講習

勢妓と合意の心中

全國學生の應接で 飽く迄目的貫徹 都下各大學の學生代表協

るこころあり、なほ関東學生總職職監も草太生な聽還する機深あり、今後の批學十七日午後六時より某所に集合臨論の結果、早大學化を支持する決議ななしそのとた。一茂今回の早大縣(休事性によつて多大の動脈を興へられた都下谷大學の學大學及裏門高等學校の聽援を傾ぐこことなり十七日夜早大學生職合委員會の名を大學及裏門高等學校の聽援を傾ぐこことなり十七日夜早大學生職合委員會の名を大學及裏門高等學校の聽援を傾ぐこことなり十七日夜早大學生職合委員會の名を大學及裏門高等學校の聽授を傾くといいませ、 決議

代表者十餘名は二

差ばなく、シャートと思う。 若草山の天候診断などの実際に対象がパロメートする支部奥地の高葉壁が弱くて刺風も來ず、温度も繋がパロメートする支部奥地の高葉壁が弱くて刺風も來ず、温度も繋がパロメートする支部奥地の 天候診断

こへ數日は續く

12

おつきりき碧さを包んだ空、派手な紅栗の名残を粉

一ドのアカシャの樹影し、

昨年に比べ温度は一・七度高い

かない、午後の競歩に冬外窓の重さを感じるのは小い暖かさた見せて、十一月の繋が、ちつさも寒く

一小學校 中 女には該

大正小學校 高田勝男、原田未男、井手苗、水越惠美子、田未男、井手苗、水越惠美子、田未野、井手苗、水越惠美子、田朴養、稻葉六郎、柏谷久子、木村子、木村首生子

健康優良見

は誰?

各小學校が「これぞ……」ご許り選んだ

ど自慢の六十九名

偽造バジ事件

首魁取調

青島に潜伏中を逮捕押送

員會に出席のため廿八日朝入港香部において開催される液糖燃料委 池内檢察官の手で

理職巡査や元和完等が共謀し修造。で内地へ逃ざし監局の捜査を困能で、メンイリンで天準の登師池内駅 ならしめてあたが、敷目前常島に本がき五萬國の大詐欺を願いた怪。 潜伏中を連捕され廿七日大連地方の歌音とは馬店滿殺(『\*\*)は、事代費の職重収調べを受けてゐる。 
「愛」であることは「時に周水子から旅客飛行機」 
「愛」である。 
「変」である。 
「変」である。 
「で、」で、事代費の職重収調べを受けてゐる。 
「変」である。 
「変」である。 
「変」である。 
「変」である。 
「で、」と、事代費の職重収調べを受けてゐる。 
「変」である。 
「変」できまる。 
「変」できまる。 
「変」できまる。 
「変」できまる。 
「変」できまななる。 
「変」できまななる。 
「変」できまなる

自了三日晚海市建大 **店商内井** 工 日仲口河沙 西文

北滿寒氣加る

| 帯揚、腰紐類、かのこ手柄、伊達巻| |ウエール、ハンドバツク、ヴエール | 半衿、シヨール、マガレツトオーバ

弗入其他袋物、博多人形、帶

結婚用品各種

月一日から實施

云つた氣持がある機で

事より三ケ月職務執行僚止な求献、おいて坐職党選せる關東州置籍総限高山幸大郎はさきに理解になる。

貔子窩署の巡査

の融名は就籤中の外部を愛して海 脚をあげて大陸財整照出本、海野 をあげて大陸財整照出本、海野 の職名は就戦中の外心を受して終走したと明月よりの脳出でにより走したと明月よりの脳出でにより いふこさに話が纏まり一先づ釋放さころ十八日前記三名が支機なさ

警官練習所の話 河上魯伯揮毫

大連アグラア営業處

電子で作家希望者は同ホテル内域立画 四十個▲同雲梅五十個 四十個▲同雲梅五十個 四十個▲同雲梅五十個

開業路高

購

へ照會

総智所を訪へば語る智様巡査様死の報を置して智察官

初回抽籤 十月三十 一日限り

大連市途東百貨店 ネ・サービス・ステ

NO



荒れ 肌の防備を急いでし 地間になる…… 地間になる…… 在的「ハイセラッグ」「神経 素晴しい人気のウテナクリー 肌の榮養に お化粧下に

人阪屋號書店

に呼

し
カ

け

3

口首相の軍縮演説

日本に次いで米英から放送し

電スのワにおける露支會議は開きた。間もなく停頼映聴さなり鳥産生秘書が急速帰國し奉天首縣部は之がため緊急協議してゐるさのは之がため緊急協議してゐるさのは之がため緊急協議してゐるさのは、間等不承認問題である。

國際の平和を希ふ外に

何等他意はな

道的精神に基いた新條約

濱口首相演說要旨

麗してゐる如ぐに見る人の取締問題に向け、

【北平特電廿八日韓】北平御際 で中のサイアム皇児ブラチャトラ殿ドは二十九日離平北毅線に て一路韓天へ応はせらる、ここ に決定した

暹羅皇兄殿下

電点 「東京二十七日餐電源」 選口監機 の記念放送減誤整。 対にロンドン海軍條約の御批准 事所に當つていさいか所感を 中述べたいさ思ふのである、大 中述べたいさ思ふのである、大 で十年から十一年に亘り開かれ た華府會議の結果は戦争の疲弊 できる 

二國協調口 世界平和を導く

マ英國首相演說要旨 

には二十七十間が繰延べ が行せんさしてゐるが、二 が行せんさしてゐるが、二 が行せんさしてゐるが、二

改編交涉

した。そこで結局たい今のやうが實現は容易に驱まれませんで 相場が住れるやうにしたいもの 相場が住れるやうにしたいもの が発起る)要するに公正な が表するに公正な たく、いはくや疑問さいつたや 神が此は強制でも自由でも

いは、学殿線さいつたや

日・
下・
に
得な

ちは指針の法令が有名

等原 検討を物語る経野素は來て は以外に認めてゐません は外に認めてゐません

他・無空間に

法令が先に出てそれに適應

中のます

りは相當必要を認めてる

3 職が時帯じた命令條項は取ら顧 が時帯じた命令條項は取ら顧 でいへやう

合の態定がなければ続線やうでもた

みならず一度、事われば彼 那當局は緑約上の取締かな の一派を指すものであ イアの一派を指すものであ である。これらに對 である。これらに對 である。これらに對

どう改善すべ

きか

**大連中央卸賣市場** 

關係各權威の座談會・

で取得し、大陸そうした。その取扱者や支が融は自分の原館で取扱者や支が融ば自分の原館で取扱し、大陸そうしたが少量がある。

慎重に研究して

が間が

山・ は中・せずる ななか。 がか闘

がそんな風に聴って引ったかったが、いつの間にかみかったが、いつの間にかみ

時十月廿四日午後六時 所滿洲日報社會議室 出席者 日下辰太、三田芳之助、 山中岩次郎、笠原博、田 中教、石塚恭三、長濱哲 三郎、仙渡久良、相川米 太郎、田淵紋次郎、一由 由一郎、佐藤四郎、確川 入介 〈順序不師〉

ののを置い著

の うかさころですか た、 監要者は髪加せれば融質が た、 監要者は髪加せれば融質が たいものさ 繋へたやうです 出なくして 独かあるのさ 同 ご 放射があった調でする こ ご 放射があった調でする こ ご がまがあった調でする

にたって市規則で經營 は一葉壁すれば市が登低日迄市場法が出なかった はは分が出るからさ 笠原 市以外のものに開設を許す

不事。一部で大連設金から膨々中央 郷市場の開設を要認しましたれ それは窓時地場が整選しましたれ 仙波 薬剤でも一ケ所に決定して II下 中央銀質市場さいへば一つ

英經濟使節一行

日本へ向ふ

貿易振興策調査に

※ る十一月一日より汽車發著時刻を改正 部和五年十月廿九日 の和五年十月廿九日

一月一日より汽車發著時刻を改正

ネスー

ト・トムソン氏を調長さする英国

が漸くにして逃れたる危険さが刺ばして逃れたる危険を約調印後三國間に發生したる を対調印後三國間に發生したる は解する事が出来るのである、 は解する事が出来るのである、 は解する事が出来るのである、 なは三國政府間に於ては歴史上 かく緊密なる 如く緊密なる が関係 か見た事がないことを からか、而して致 

世界平和を祝福

軍備縮小の精神を一層機能せられても別に対したるものできるかのとれるが数に対してあるのであるが数に荷くでする場では変したるしのなるが数に荷くでする場では援助を奥へのさんが数に荷くである。脚上でする場では援助を奥へのさんであると世界を敵は後略せられたる國を積極的に援助するかとたる國を積極的に援助するかとなるのである。即上される國を積極的に援助するかとなるのである。即上される國を積極的に援助するかとがある。即上される國を積極的に援助するかといる。

放棄は安全保障 米大統領の演説要旨

反蔣派の各首腦に

下野の意思は無い

奉派との交渉に努力

御新(青 至べ 新東(青 六 3) 大新(青 三 3) 新東(青 六 3)

愈よ政治

に入

海軍

0

充計畫

一般豫算の二割節減も共に

絶對不可能を力說

大淵滿鐵支社長

駅に推移して大引 ・ は然人氣引き立ず各品共に軟弱閥

○定期後場(銀銭)

各品不勢

特

東郵日鐘鐘大大銘

新くれているのは事質 日間の歌定である 一であるが、蔣介宿氏も襲撃域氏も いる丸で赴連するが独 であるが、蔣介宿氏も襲撃域氏も いる丸で赴連するが独 であるが、蔣介宿氏も襲撃域氏も いる丸で赴連するが独 がるが、蔣介宿氏も襲撃域氏も いる丸で赴連するが独 はまする。 東洋に出發する前夜でンチェスター 東洋に出發する前夜でンチェスター 東洋に出發する前夜でンチェスター 東洋に出發する前夜でンチェスター 東洋に出發する前夜でンチェスター 東洋に出發する前夜でンチェスター 東洋に出發する前夜でンチェスター カーディアン紙の即光に語つ て! 極日は・ 東く ナ 

天津の白國租界 來月初旬に還附

株信總會流會

調査未了のため

阪期米

支那側回收費調達中

三時から五品財幣において定時間標の會社のこととて異語なく原

○現物後場(銀組)

『福震廿七日景電道』カナダ開業 ・ロシア盤で來朝が東京を開発している。 「福震計画」のでは二十七日学帳入 では、「ロシア盤で來朝が、東京 では、「ロシア盤で來朝が、東京 では、「ロシア盤で來朝が、東京 では、「ロシア盤で來朝が、東京 では、「ロシア盤で來朝が、東京 では、「ロシアとのです。」 カナ 廿六日橫濱着 ダ視察團 海域保(炎込六〇カ〇 六〇五〇 大豆(裸物 出来高 四十車 出来高 四十車 出来高 四十車 一八七〇 一八七〇 利はせいん

以て自國に不利益

建艦

競

爭

個に採つても危険なきものであるが、新かる腰痛にして安含な るが、新かる腰痛にして安含な 英米三國民に對し茲に耐意を表 英米三國民に對し茲に耐意を表 英米三國民に對し茲に耐意を表 英米三國民に對し茲に耐意を表 が、新かる腰痛にして安含な が、新かる腰痛にして安含な が、新かる腰痛にして安含な が、新かる でできてある

百十六曜昨年度において百四隻四十七萬八千九百曜に塚加したことは震酸の北支養展を加るに定る。 関に郵船が同年九月から二十隻の ライターで軽架を除給したことは を方面から活目されてゐる

子榜樂安文

日本米輸入

禁止請願

上海市政府が

はなかるべしさの確信を得るに 世界の希望は決して裏切れる事 はなかるべしさの確信を得るに 変つた今回の條約は充分なる國 変った今回の條約は充分なる國 でった今回の條約は充分なる國 でった今回の條約は充分なる國 でった今回の條約は充分なる國 でった今回の條約は充分なる國 でった今回の條約は充分なる國 でった今回の條約は充分なる國 獨商の北支發展

獨汽船の活躍ぶり

天津海關の統計に現はれた

安く月戦三百圓位、平均一時間一にこれは操縦士に比較してズッさ **四五十錢弱さいふさころである** 

沢(サスリ

常市見送り

は氣楽薄く見送った
は氣楽薄く見送った

東京株式(長期) 東新八八五〇 八八五〇 八八五〇

産

市場電報公正八日

○現物後場(東世紀) 一時 美亞 川田 10150 十時 美亞 川田 10150 1115 10150

なく教育商級を呈して大引く気引き立ず差したる新規材 鈔票軟調

人氣引き立す

器で不堪收入が月一千百圓を下

一八六〇

る西洋人よりも非常に要達してい おけに日本民族は卍続が、断食す

くら音楽が除ってるても差支へな で、観な脱がないから靴下は見え あさころだけ細胞であれば底はい がないから靴下は見え

を作ることが必要だ

ツカニよいさころがある。日本の いかつた。昔からあるものにはド こかつた。昔からあるものにはド

ないさ西洋人の和服のやうに既ていてのだけは日本服にしたいものだい

る。日本のやうに温泉が多く夏はで、着るやうに出來てゐるのであ

葦の髓から

カラーは程でクニャーくになりたり、雕つたり出來ますか、雕り

なっきになる。

西洋人よりも無駄が出來て不經濟

外つ國の管空高へひるがへる変響を目のみはたかな

秓

八十二合

さびれたる観をたづれ來て見ればこゝに

川西惠美子

ふるき日の夢をおもひて何さなく恋しくなり口が暮のそら、 (太明湖にて) 五 年 酒 井 滿 子 あからひく秋のひざしにしたしみて小舟あやつる旅はたのしき

イルチスの山に拾ひしざんぐりな旅のみやげこうれ

枝

見ませう

天井のぞく

趣でしやう。

0

の電版まで作らればなられこさに の電版まで作らればなられこさに の電版まで作らればなられこさに の電版まで作らればなられこさに

仕合せである。

様である。洋

はき砂臓を持子も、常生状でも横に、 所洋脈では着魔しの背臓でさんのに、 所洋脈では着魔しの背臓でさんの こへでも押し出すのは不思野である。 西洋の眷魔しは、日本の虚脈である。 西洋の眷魔しは、日本の虚脈

を用るたりしてゐる

7

院

さなく、温泉のかい系統のさころ を歴の関係により水い間に、各国 本ののと思ふ。音々のいふ洋服は密 ものさ思ふ。音々のいふ洋服は密 が出来た ものさ思ふ。音々のいふ洋服は密

日本の短き無くでは、野は矢野田のでは、野は矢野田のでは、野は矢野田のであるのである。又日は、本では壁の上に坐るから、洋眼だったが変してあるのである。又日は一般が悪って既が魅って既が魅って既がしている。

全日、客々さ盛つて兵史器にアン 今日、客々さ盛つて兵史器にアン 今日、客々さ盛つて兵史器にアン が上げる助と雄いから、洋服

日本版に行燈網は、泊車、電車 日本版に行燈網は、泊車、電車

をり

日散りの庭に茣蓙して子供等は支那語まごりにまとごさあそび

旅順高女生徒作品

で

0 H 3

便りなき友の姿もまじりゐねふっ取り出てし

智科山崎ち

初

7

1もこの庭の歌にその背偲びいてつゝ手を触れて見つ

競火もさもさでいづち行くやらむまくらき海にきしる機の音 稲智科 山 崎 ち 点 子

時代からの観察でございます。現ではいって居りますだもこの総能は鑑いって居の四分の一は結核にないますだもこの総能は鑑い 今の社會施設、醫學の養産を以て時代からの職祭でございます。現

食、少食、消化器障害に由る病師 まする過度さば精戦

ややてないます。然と行ら此の病のります。沈んや此の微質に然ていては肺綿核さへ治癒し得る者で であらうか。適當なる嫉**養に於**解性體質は如何なる運命を辿る ちうさ考へます。端に周囲の方々 をかさ云ふこさを自愛し、細心の すべき誘因を防寒すべきでござい すべき誘因を防寒すべきでござい すべき誘因を防寒すべきでござい 大に繁養不良此の内には偏食、施養での同居による麻虚災の危機 何が結核の 誘因となるか をさるふ事は此の際質の子供に最 を要するのであります。百 は百日味と解答さであります。百 は百日味と解答さであります。百 は百日味と解答さであります。百 は百日味と解答さであります。百 

平和な家庭は

豫算生活か

ら生る

である。又社會生活にはすっさ的、上した線を扱いてある、入社會生活に放ってかればその生活線のレベルはすった低いのである、社會生活に放てと低いのである、社會生活に放てといるというない。 かんけん 中国 はいのである。 又社會生活にはすっさ的。

滞 議 二升 選 二十タ

近頃市場に現はれた

繼目 なしのストープ

間一回も煙突掃除の必要のないストープを求めたい。

此里点にど

炭がなければ一日も春せぬ、毎日消費量が節約してさうして暖を

ストープに限ります

タリに當てはまるものはセンターより外にはない▲満洲の冬じ、石

化を理想さして住れたセンターストーブでありますぐ煙筒を踏除

した後の拭き掃除はお互に感じの良いものではない、あくばを期

替様方の機管や手管を汚さぬやう最も忠実に努めるものは空中神

七 ン 9

漫

鎌

不況時に於ける家庭への注意

注意を要する

大連醫院小兒科副醫長

盈

腺病性體質

腺病質

0,

(下)

ければなりません。

病的誘因と

築養の不良

先づ身體の

持つた子供の前で何時も既息して であります。 聡純性糖質を持つた であります。 聡純性糖質を持つた であります。 聡純性糖質を持つた

新級の服が表記にたまり、それさいがそれさ一様になって随まります。 一様に老板とて繋がれた皮膚の一様になって随まります。 でな悪いてそこにニキビが生ずる でな悪いてもこにニキビが生ずる。

でも分家の出来る方法があても分家の出来る方法があても分家の出来る方法があてもないと

は、も書く)で、この出が一段繁化するさ中々終えませんが、本なごは、 整のある本紀に入れてナフタリン か模様を入れて強けけ高の侵入を かで、この出が一段繁化する。

一郎年〇〇ストーアが輸入され 能ではないが気に使用の出来るスー酸 で変わに質繁してぬましたが大連 トーアを買ふこさが第一の能性で されて支那人が一個六個二十錢か で質るストーアは、支部人は之を も他目噬膝の膝をごとが出来す、まればその で質るストーアは、単胞がが、ないというでで質るストーアは、単胞の作品であれた。 と他は変がのには、それが今年處分 で質るストーアは、単胞の作品がある。 はづ共ストーアは其年限りで中の 電流であります。ドーか此版を側で はづ共ストーアは其年限りで中の 電流であります。ドーか此版を側で はづ共ストーアは其年限りで中の 電流であります。ドーか此版を側で はづ共ストーアは其年限りで中の 電流であります。ドーか此版を側で はづ共ストーアは其年限りで中の 電流であります。ドーか此版を側で はづ共ストーアは其年限りで中の 電流であります。ドーか此版を側で から膨一人こして買ふさいふ人が 上げを整腕いたします。

らるゝので、一局人類は集造されて られたので一個でも多数に置上げ

戸籍がある以上分宗が出

かった子供の前で何時も散息し

る人に出やすいものです。このニーキとは常務製女に最も出勝ちな

大に運転にして役々なる身強の既 がでぶいます。病状の許す強りは がでがいます。病状の許す強りは

必要な事であるご附配した人々の確固たる精神で駆除さ

分なるこさも通常に導く一つでな

でございます。又睡眩休息の不十 でございます。又睡眩休息の不十 なっとは子供になり寒気ではなり、かっる情であり、 ないまないます。 双睫球が かっる情で かっる情で かっと はいます。 双睫球 が かっと ないます。 又睡眩休息の不十 にないます。 女性の でいます。 女性の でいません いまいました。

し、就の多い勝見遊山は都座す可きで、 がいます。獅子供た変響に繋かな は元級な同僚を見て自分を撃下 供は元級な同僚を見て自分を撃下 がに繋らては豪庭に焼ても様々な なるものでございますばかゝる子 がに繋らては豪庭に焼ても様々な

福單に癒す方法を数へて下さいニキビが出來で困ってゐます。

ため 実験を多く振るやうにも、 緊急を が説さしてはクンメルフエルト後 のでするべく野楽や

者) を含ふ虫が多くて本がメチャ (これるのですが如何なる鎌 防法が必要でせらか(大連一団

紙を食ふ虫

が有力なるは知洋行の活動によって整るしく記録を提供し事際にして来た、此調子でゆくさ歳は昨年常品附質出しの驚時より遊かに多数に上るべく信ぜらると

紙を食ふ虫は鑑く紙魚又は衣魚さ

200

関係でごと、とこのではなる

う云ふ館質の子供は偏食な常勝で

戦の多い勝見遊川はからこのが

屬腳

▼滿日相談欄宛て ▼質問はすべて増 ▼何事によらずの

個部のこさ 相談に施じます

有象屋はなくことをつかへはありな分けることが出来るのです。所 を分けることが出来るのです。所 を分けることが出来るのです。所

安物買の失敗談

ス

ŀ

の代理成を引受られた大連松島間、の代理成を引受られた大連松島間、

ストープの需要

長春長衛における

- 影響を受るもので歌い トあるが本年は能の見

います。この為には繰り刺水に精神を安静に保たせる

家庭生活を徹底的に合理化し、

生活に迅速なあり迷り変響響多で規率なく、

胃

が

恐ろしいニコ

チン中毒

中華で

似性の胃病が

煙草

喫み

が、満して温火で沸立たせます、オレンデミレモンの皮を表り之を 満して温火で沸立たせます、オレ ンデミレモンの味の出た所を見ば を入れて庭さます、之に沙鼠の確す を入れて庭さます、之に沙鼠の確す を入れて庭さます、之に沙鼠の確す

家計議算 を立てない参照 家計議算 を立てないを活はずり、國家に於いても目下容職 には明年度銀算編成に血の形を職 では明年度銀算編成に血の形を職 おこさは騒ふべからざる事である 一般生活 に皮酸があり迷れられば、大は寒寒生活を脱行するこ 屋のする事の縁にしか思ってるない。 しか はか何に我が國民の

然ても义重大でなければならない て重大な事であるさ同様に家庭に が関家に放 第など、云(ば一種接別な規模版 えんだのに我が一般國民は家批樂 スター であるから云ふ事が鍵はれるでは、 であるから云ふ事が鍵はれるでは、 を一定のボインであるから名。 を一定のボインである。 を一定のボインである。 を一定のボインであるから名。 を一定のボインである。 を一でなる。 を一でなる。

家計豫算 は城によいもの

のであるが、電が記であるださころであるが、電が記であるだけになかくく感じにくい、煙草も少しづ、用ひてゐる分には大した変になる。 「一個なり」であるが、吸び過ぎるでであるが、「のであるが、吸び過ぎる

壹個のスト

) pi

四十餘種に分れる

いさ云つて二三歳處の新聞に廣告 難くべきものがある、廣告料が高

に度胸を決めて大に奮励し情報 れな、儲からな、性效がないさ れな、儲からな、性效がないさ

恋いので煙草は朧に窓。が解けて胃に流れ込む、 煙草を感してぬるさから

復せてゐて常に胃に故障があるななるのである。色が淺黙く身體が なるのでりらいときると いので態度は難に滅いさいふの 解けて胃に流れ込む、之が最も に変しない。とが最も ・ 本不純生 によって治ったさいように強した。 とよく降くが、それは今まで織草っのために胃を割され、微低不良であったがに関を割され、微低不良であったのが無熱する結果である。 とれから織草は空豚の時ほどよけいに乗ひたくなるが之が又覧に驚いこさで空販の時ほど難算は焦燥いこさで空販の時ほど難算は焦燥

乙女等の歌

庭 i

人一用ひられるやうになって強りが近來 は果物の ドリンク がだん 緑菜か紅菜が、コーヒーなごです家庭での飲みものご言へば大てい リドリンクスを二つ三つ響げてした。そこでおいしさうなアル ラ エッセンス 大腿一杯 で水師で連して砂糖を加へ

▼…男子中等學校は軍隊教練の検 活氣を呈してゐる 活氣を呈してゐる

鐵沿

銀貨の暴落に依り著

マニ による マ いった 乗ばらての 紅葉狩りも 思 アスを乗ばらての 紅葉狩りも 思 アスを乗ばらての 紅葉粉の もか如ら アスを乗ばらての 紅葉粉の もか はっしょう。

なつかしげに人見る牛の酸を見て知らずしらずに渡っぽろゝ 五 年 野 村 さ 和

満月の光に波はしろがれに砕けて船の後を追び來**2** 

和

一一で使する では、ニラエッセンスー ◆オレ プラーな残ど一杯に満し降よいき選ぜ砂糖を加へて特乳で

る感情の美の雑製は裸放へ裸放を建きた裸性像が腹配もなく観客生きた裸性像が腹配もなく観客 全裸體の駆人がごこかで高らか 點はどうなるのだらう ・進んで行ったならば共の 強選

まなってあるので創金がいかかよいなってあるので創金がよいであるので創金が見るで、これであるので創金が関係上居住民の心理も何されるるで、本年の観察上居住民の心理も何される行動には他メートの観測・大き行動には他メートの観測・大き行動には他メートの観測・大き行動には他メーナの観測・大き行動には他メーナの観測・大きな地がなく飛ぎ観山の暖露界としてある。

たこさがない。

に配整照でよっか日本月も一ヶ月も平線 である。前者は不解的であり

さって、白帆のキタナイのはミッカコリの多いさころで限くのは間がいるころで限くのは間が むるシ

Aことて着てあた。日本人も 郷に古野媛を染め扱いた発標 洋婚人が背に陶原線の続があ 土金木水火口

はくのが問題だ、和版では自然なかない者が自然ない者が自然ない者が自然ない者が自然ない。

の端か、砂糖の紙幣が強なのこ同 もデタラメだ、丁度日本服で臨村 ではない。 ならばセメテ訪問服を着た時だけ 得々さする 日本人は、ワイシャツの下へ変でもシャツな報口で勝口さだけしかよごれない、そのワイシャツは、四五日で継載に出しながら、下にきてあるシャツは、四五日で継載に出しながら、下にきて

お

あまで添立てます、戦かになった」 裏のネクタイをしたり色物の靴下が――モーニンター 洋服でも微眼は大振整つてゐる 背脳にな 野で自戦をはいてあるのは飛ぎみか、その老底は海の上や、線際、 ・、その老底は海の上や、線際、 ・、その老底は海の上や、線際、

から よ 1

を後日職が神医山の部果本頁は次 のやうに郷繊維目を變更いたしま

電車にも乗れば大道も調歩する機能のゆうな格好をして不穏で 美術展覧會は裸體器裸體像で記 

す價額の低脱緯良の鑑貨原常の構

特長を有してぬます、殊に昭和五 かゝらねこさゝ放熟力の強い三大

離で燃料の節約さ燃焼上に手鼓の

国館機が不弥無打職策さして縁

/は院院式無燃ストープの元

の沈樑の機を利用して大に指 活動でも目に立つものですか ▲一般が萎縮してゐる時こそ

御承知の如くセンター

御引立の賜さ深く感謝いたして居

今極點紙上を使用して大茂谷位の遊響を融の遊響を贈され處である

に対針を樹て直せば不根線の ▲一般の人がこの心持ちで の作典を説いたが全くその

試験を給はらんこさを懸願いたす

々的原告を問すのも不景無 センターストープが思いかって

る一種の野抗策であって如何

次節であります

十六號型の改善

に我々の勢力が報いらる、か就 はとはは上であります、御地が ははでは、上であります、御地が はでは、上であります、御地が

御橋置を質はしさうして質地の御

るるが人縁は矢張センターが一番



利益であります。しかし地方で質の多い一流の新聞を用ふることが

例へば物質の低落や根場の創

に計畫を考へて置く必要がある

機く目的の酸品ならば其地方の有。

あります。私の店が最近廣告する 力な新聞に廣告することが必要で

では据て不能無なして一層不 などの消極主義を取ってる 恐れて仕入を手控え或は様小

さならしむる結果さなるので

機會が多くなったこさは皆様方の

**ら矢敷り伽殿は高率でも後行部敷** れば綿層料金飾れさなる譯ですか

動する製作で常に新ちしい工夫

したさころで共得るさころが少け



を直して差上げます 御持髪になれば何時にても其部分 大連市伊勢町五七 久保洋行

> 御承知の通り本年も又色 思に飲ゆることか期してる

意で問題を本他さして努力したればなられて戦をを使きるという

定まるのでありますが要は 否やは全く難客の御引並に

電話四三五三番 管野本位で便段品の定義るる どうか 類似品の質能に至かか が かいましても

往商來賣

採る方法を講じなければなられ、採暖さ石炭の節約ならセンター 宣傳せざる 「御家庭の春は先づセンターより」 商品は亡ぶ でれる能かるさこ 物は少く高くさ」

近時 置告解の進歩したこさは質に利用してゐるが、全く其通りだ 不景線さなるさ安くさも 愚痴をこぼす、響る此不能無時

此の標語は新聞屋さん塗が盛ん

市民會の

存廢問題

柏原會長辭意表明を動機に

巻き起された時ならぬ波紋

各方面の主なる意見

かある、いふまでもなく長裕の行が性々にして市民全體の代表機関の知き感じを興へるために、長春のの知き感じを興へるために、長春の行きなり、いふまでもなく長裕の行きの名 間呼込んだので大岩所長も共の摩 窓田中佐が大岩地方事務所長を訪 窓際等一同の名によって密壁方を 窓際等一同の名によって密壁方を のの歌島神に石紫龍一點を同職 では西公 ら直に着正したが來月中旬幾正の意をうけ、職隊側では二十六日か

式を得ふ、酸電日は各戸で國施を 整に於て教育勲語煥發四十年記念 整に於て教育勲語煥發四十年記念 教育刺語煥發 四十周年記念

の伝感問題を云吟さるゝに至つた、左に客方配の意見を紹介したによつて時ならね波紋を翻き十二年の歴史を後に市民の一部にそによつて時ならね波紋を翻き十二年の歴史を後に市民の一部にそを動機さして組織された長春成外覧城子で突後した日支兵の衝突事代大正八年八月九日、長春成外覧城子で突後した日支兵の衝突事代

市民の實行機關

政機關は地方事務所であり、市民の代表者は地方事務所であり、市民會の名稱はこの監 で一見、港湾を揺く處がある、市 で一見、港湾を揺く處がある、市

市民會長 柏原孝文氏談

武勢列者の膨製は不誠に重らさる概調することになってゐる、記念

現状をいて今後に在職せ

現在愛つてゐる基金は客

三十日舉行

五日附だ、まだ翻像されてゐるがの町内會も大正十三年に強鍵の際 近日委員會で附議されるだらうが。源で組織されたもので市民會が会 で、自分は事候後盛に上京も もので、自分は事候後盛に上京も 市民會に決定して十一日に在住民が もので、自分は事候後盛に上京も 市民會に決定して今日に至けない。 で、自分は事候後盛に上京も 市民會に決定して今日に至けない。 で、自分は事候後盛に上京も 市民會に決定して今日に至ってない。 で、自分は主張したのだが結局 のの人々も参加してゐる仕事?そ

漸く造林經營に

脂が乗つて來た

縣下造林を視察して

稻田農林係主任語る

民倉更生の一契機さなれば幸起で展はあるさ思ふ、兎も角便事にも

く養乳の窓であるが昨年までは 敬神の 地元五日 飯に冬の氣分が迫り鳴一の野外 うであり近く 繁塩工事に着乳

集は二十七日を以て織ゆったが態等になる。 昨日審査終る

年記念事業にる疑戦宗確の標語事業にる疑戦宗確の標語事業に不及職員の表情に近く投稿せられ繁理保下るを対記事は別野理に代表されたを対記事は別野理に代表されたが愈々二十八日午後地方事務所に 

世界文壇未曾有の大探偵小説!

四六列爾八、布裝條美本。定價一圓五十錢 即刻御覽あれ

例の湯殿の

量士に題す

先佐藤紅 生 著 終

四六州南入川布製さし点 口線 豊富定價金 ( 資本 ) 頁 圓

さして見の 領醫院葬 會場さして盛大に撃行父來る三日の明治節戦小學 が配を招待する

せられし驚くべき事質を骨子として物せるもの、興味と感謝の絶職をゆく世界能作品で和に此点する巨鳥」と驚嘆した。添く著名の常士名満天人なモデルとし、がく砂臓大骸連弾に版を重ねることすでに敷風に及ぶ。三上於羌吉氏は『トルストイの恥事と

(振替東京)

(日曜水)

地委議長 勘崎仙英氏談

が上にも人類をそより整個地震の が上にも人類をという では人類性能の外に一般地震

元川保雄、五等(默視)赤石行雄 一、二等〈夕陽〉谷芳一、三等 一、二等〈夕陽〉谷芳一、三等 川保雄、五等(静物)柴田亮

過去と将來は

寫眞展覽會

出品二百餘點に及び

好評を博す

全然別物だ

市民會無用総は自分も隣いてゐるでれには自分の見る處では二つの

一元來 覧殿子事代に際して

な規定はあるがそれずら能感じ の作事に過ぎない、正融會長

禹

B

DI"

(四七)

こして音等の町面房店を 記載の註率の揺合せの の観察は行話りであるさ

新学校に伴心勢力もた一人者で 東日天金にて満洲銀行等粉取締 東日天金にて満洲銀行等粉取締 東古天金にて満洲銀行等粉取締 東古天金にて満洲銀行等粉取締

て邦人側の観察は

本の場合は ないのを遺憾さする、電二十五局。 年の場みさして吾等の町瓦房店を 一部であって一部のであって一部のであって これを歴史が面のみであって一部勝って これを歴史を選ばし待ざるの已む なきを音々は等くのだ、整し之は であって一部勝って これを歴史を選ばし待ざるの已む であって一部勝って

下野峰氏今大連響線網院事務長木学力した人に前地方事務所長木学力した人に前地方事務所長木配氏がある

周圍すべて沃地に圍まれ

水田果樹園の適地

しかも水に山に常住の樂天地

唯利用し得さるを嘆く

は熊に整つてゐる、又さなき住みし寒暑に將た人懐に風智に諸設飾

松尾新藏氏寄

つた人を選去現在に至って一瞥しつた人を選去ではあるまい、終っても就て過言ではあるまい、終

知名士の送運、及びこれに聴する

電組織され、大正十二年頭だつたか を町内會の態態さ共に、駅合町内 の意味でその存譲を意味づけら には有名無質の有線で、十銭 には有名無質の有線で、十銭

町に接分選売もてもよからう。 高民會さして各町の粃糠総能を聞る 市民會さし関係なく感は今後に依 市民會さは関係なく感は今後に依 があるかも知れない、植 があるかも知れない、植 市場の干し鰯で

一家族六人中毒 當局で鰯を試験

撫順に放て最近大連方館から撫順 市場へ移入した干臓に中帯一家六 人大病人になった事性がある、市 内東三條の某家では兩日前同市場 で前記っ干臓に卑鄙でも強き外食 で前記っ干臓に卑鄙でもある、市 に吐瀉、發熱、醫者よ薬よさ大麻 に吐瀉、發熱、醫者よ薬よさ大麻 に吐瀉、登熱、醫者よ薬よさ大麻 般家庭も御注意が脱要

京都對撫順

周年の記念事業さして左のブログ 意識が大く、 を集めて、 を発力又に重請等を一人一盟死 を発力又に重請等を一人一盟死 を発力又に重請等を一人一盟死 で所内。 を発力する五十百程度、刊行物 で所内。 を発力する 一定位置に於て関訴を掲揚した は場よる。 でを連動會等の場合 は常内。 はいますべく準備中である を発力である。 を終する。 を終する。 ででは、刊行物 で所内。 はいますべく。 はいますべく。 はいますべく。 はいますべく。 はいますべく。 といれている。 といれなななる。 といれている。 といれて、 といれている。 といれて、 といれて、 といれて、

毒蜘蛛の如き殺人

妙齢の處女を誘拐、

奇怪なる手段を以て惨殺し、

大理石の如り

速陽小學校では教育勅語煥發四十 勅語煥發記念

主幹上村野郷氏を明し職演會を確としてという演奏社會係附縣金庭研を記述に於て維持いさら子

村氏講演

「蜘蛛男」を世に送る。之ぞ稀有の大探偵小説として天下を熱狂せし、大作者畢生の大雄篇! 切に一讀を奨む、讀書界に一大旋風を捲起した評判小説の第二篇として、亂步先生の讀書界に一大旋風を捲起した評判小説の第二篇として、亂步先生の

十九人の處女を次々に狙ふ生の大雄篇・切に一讀を奏む、

本、外村、須崎、佐藤 本門、川合、竹宮、佐々 北村、本間、川合、竹宮、佐々 北村、本間、川合、竹宮、佐々 北村、本間、川合、竹宮、佐々 陽

震興された。は廿一日時間東線から金四個宛を

人逮捕賞與

取者沈國振さ春林殿郭殿閣の兩人 際と警察官に助然した容鳥車の に際し警察官に助然した容鳥車の に際し警察官に助然した容鳥車の が代表る八月二十日辻強盗の逮捕

場合 関連社に石燈籠を容進すさ 関連社に石燈籠を容進すさ 石燈籠寄進

はのまされてゐる立派な土地さ なやまされてゐる立派な土地さ これ不動産を擔保に入れて金を 借りるにも健衆年一朝乃至一割 五分の利息が本年の如きは六割 でいふ高利をさられ縣下農村の があるさ 等二日(卅日夜)幼稚園第二日(卅日夜)幼稚園 三一日迄の間に展覧する別以上に勅語全文 等四以上に勅語全文 等四以上に勅語全文

今年は小學校々庭で 着手 F

近く準備に

說小判評 一第 發行所)東京本鄉大日本雄辯會講談社 見よ 要切出選の費人管肺つか、深謀百出の名際低齢つか、一讀息のまり身の毛がよだつ 明智小五郎いよく一出馬。 得意の熊蘇鬼策を以て殺人鬼との一騎打の大艦戦ー闘を開ては日本戦十百の際官を以て追へとも施はれず、毎日經難はいよくな烈になる。名牧信

怪奇!

凄絕

修美



軸承の過熱に起因する火災の

する最も理想的なる軸承なり

新古毛附トンド、オーバ、婦人コー 破格の大安賣 洋服類品揃

●其他和服類いろ~ 「海ッカック」 「海ッカック」

電話 四四番

実所とい料理で吞心地良き小座敷 會席御料理ご弊店味自慢の季節向 旅順迎橋 詰 旅順迎橋 詰 食道、チリ 紀明、すっきば 皆様は御存じですか 旅順唯一の食道樂つばみを すき焼

電ぼっへ サみ

の御方は前金到着次第急 音條 三圓五十錢 C送料#

福電バス待合所 則

治

水至 赤顔、肩ョリ、腫物、面疔、横 水原、肩ョリ、腫物、面疔、横

衛生學的效果の皮膚に對する

アレ止に一番よい

常に良

による能率増

東洋第一の

細菌數 皮膚

0

くの人の嫌思するも

の関係と

行のよい皮膚和糖で であるい皮膚和糖で 皮脂の少い皮膚和糖で 皮脂の少い皮膚和糖で 皮脂の少い皮膚和糖で 皮脂の多い皮膚和糖で 皮脂の多い皮膚和糖で

一会一般に使用せらるる化粧 用のクリームに就て考ふるに その目的たるや種々ありご覧 も粗糙なる皮膚に對して之を も粗糙なる皮膚に對して之を もればなる皮膚に對して之を

皮膚の表面の粗糙なるを放いに最も注意すべきである。 放に最も注意すべきである。 次の人の嫌悪するものである。

質不全乃至銀上の發汗

美容上は固より言ふ迄のなどによって見るものである。

極めて有意義のものと

ふ事が出来やう。

を確認し得た。

神々皮膚は人の健康を表徴するものであつて、理想的健康状態に於ては上皮細胞が見るのであつて、其表面は常の人間であると、現てが見るのであって、理想的健康と音楽しき角質を以て被はれ美しく治澤にして柔かく弾きとして抵抗力を有して居るものである。

大なる意義あるものこ言はなければならない。何こなればならない。何こなればならない。何こなればならない。何こなればたり、なる場合は武は全身の推議への機械的障害に對してに種々の機械的障害に對してに種々の機械的障害に對して高所の皮膚があって容易にこの創頭なり、時に全身の抵抗ない。時に全身の抵抗ない。時に全身の抵抗ない。時に全身の抵抗ない。時に全身の抵抗ない。時に全身の抵抗ない。時に全身の抵抗ない。時に全身の抵抗ない。時に全身の依然にない。

皮膚に効果を齎らすや

余等はクラブ美身ク

を實驗的に研究した。

病ののののは、いいいいには、現在そこにあります。思ふこころのいであります。思ふこころのいであります。思ふこかさいふるこか、想像するこからいふをするこころのはれたものでありまして、現實を離れたものでありまして、現實をできな心のはたらきは現實をできな心のはたらきは現實をできないのはたらきは現實をできない。

、健康美 人となる

ては功利的を離れるここは出ている。宗教をさういふ風に考へない。

から、それで行きたいこいふい特が起きるのでありませうが、特別でを繋こいふのは我が、佛教で極樂さいふのは我なの心にて考へるこころの苦しみこ樂しみこの無いこころ では、 極楽を考へたこころが 100 を であります。 岩 で が うこは 考へない、 極楽は 極 か うこは 考へない、 極楽は 極 か ら 、 それで行きたいこい ふ 功利的のものであります。かういふか てそれはごうにかせねばなら 。のいふ たはいや

我々の世界は、萬の事がたは我に上人の言はれるやうに、

## 化人 眞 實 醫文 學 博博

當 土 Щ

のは、感するこいふはたらきより他にないのであります。 はんり他にないのであります。 してはたらくのであります。 しかるに我々が感ずるこいふここはありの儘の自分の上にあらばれるものであります。 例れば、暑い時には寒いこ感ずるのであります。 例れば、暑い時には寒いこ感ずるのでなんが、暑い時には寒いこ感があります。 例れば、暑い時には寒いこ感があります。 例れば、暑い時には寒いこ感がるのではあり ないこい ふこごは出來ます。 す。寒いのを寒くないこ言つ ないのは何時でも寒い、それは感かるのでありますから人間の するのでありますから人間の するのでありますから人間の するのでありますから人間の するのでありますから人間の するのでありますから人間の ない。それを暑くないやうに しやうごするのは希望であり ますから、我々の考へにより ませぬ。暑いのを我慢して暑

ぬものであります。

化精色美人

は真質のものでありまして、 な。我々の心のはからひを止め、我々の心のはからでをしたが外方から来て我々をして、 がが利的の考が無くなりて、 がだり方から来て我々をして、 がはしめるものに動かされて、 なこにあらはれるこころの心 は真質のものでありまして、 を すものは全くこの心に外ならすもので、宗教の心こ名づくすもので、宗教の心こ名づくすもので、宗教の心こ名づくするのはない。 ただ念佛こそまここにておは そらごこでありまして 験こクラブ洗粉で強く擦ら にカティ石臓かクラブ 第一にカティ石臓かクラブ よくするために生地を整へね 暗化粧を美しく上品になさ が念々深くなつて参ります。 猫見や眼脚なごで御外出ってもありますから誰方もとれに御婚禮のの機管も多くそれに御婚禮のの機管も多くそれに御婚禮のの機管をなさるここが多くな

クラブ美身クリ ムの優良價値

海线

優一良な

IJ

の皮膚

に對する衞

生學

(アレ止としてのクラブ美身クリ

**晉學博士** 

=

內

建

や否やは重要なる意義あるもとによりて充分に防護し得る

あるこ中さればなりません。

にお化粧楽りがするのでき

て少し濃い目に塗り、その後にませんがける。自然下をつけずにクラブ

のお化粧をなさるここが晴化 がには大切でございます。 を表あまり濃化粧をなさらない方なごは晴化粧がむつかない方なごは晴化粧がむつかない。 本には大切でございます。 で素がまり濃化粧をなさらい。 では、晴化粧をなさる前の晩また。 は、晴化粧をなさる前の晩また。 神人浴か神洗顔がすみました。 かい御注意をお嫌ひにならね は見た目には大歩美しいのでは鬼角不自然になり勝であでは鬼角不自然になり勝であります。ですから寫真を す。上手に出來上つた濃化粧入りにお化粧をなさるやうで 富すこなるこごうしても念い

ここ なごには十分に氣をつけるつけないこう(殊に複や鼻のけないこう(殊に複や鼻になりません。

し を対すが寫される方の表情ごお 化粧の仕振、こりわけお化粧 の仕振、こりわけお化粧 に十分の注意をお拂ひになら ないこ思はぬ結果を見るやう なごこになります。誰方でも なごこになります。誰方でも なごこになります。誰方でも なごこになるます。誰方でも なごこになるます。 ながよいこいふここはよく御 神橋禮の季節が近づいて第一次はをお撮りになる方が大變多異をお撮りになる方が大變多異の出來不出 三、水刷毛や牡丹刷毛を十分

このないやうによく気を付

りにちょう いなこことはよく神 でいるこことはよく神 深山につけすぎねここ 深温や軽付なごをあまり にするここ 七、髪飾りには赤に近い色を 五、口紅や頬紅は少し薄い目 四、眉毛はあまり際立つて濃いやうにしておくここ なるべく避けるここ

なる時のお化粧寫眞をお撮りに をつけ残しておくやうなこ

また夜の時化桃には心特白ながらません。たこへば普遍の電響光線の下では黄色いであるからは、野明の色はなりません。たこへば普になりません。たこへば普になりません。たこへば普になりません。たこへば普になりません。たこへば普になりません。たこへば普になりません。たこへば普になりません。たこへば普になりません。たこへば普になりません。 が容易く上手に出來上るので ございます。 の穏かな光線が一番よろしい。 かんかん といっている ちんばなりません。 こ言はれて居ります。

を手拭で軽く押へてそのままを手拭で軽く押へてそのまま します言葉 それから今一つ時代等のに大切なのは結婚式の場合ないに無常に強い正面光線合ないに無常を體に強い正面光線を浴がたり又お顔の一部分に濃いでの整り方である。 陰影をつくるやうなここはお れて居ります。

心く華やかな お

クラフつぼる

くして自動を厚く塗つたお願いでは頭紅を少います。また養白い なごは清灰色に見いるこ云は いら黄色の部分を消してしまから黄色の部分を消してしま

み込みます。さう

# は特に美しく出來上ります 斯うなされば貴女の晴化粧

### 質の改善と分量の増加に努め且つ販賣上最も公正なる正價 クラブ化粧品本店は 我國現下の産業革新時代に善處し以て國家の 理の定則により生産、販賣、消費三部一體の 進を實施し合理的なる大量生産を行ひ更に品 クラブ化粧品は十數年以來率先產業の合理化 殿の廉價提供を實行しつつあります。今後も 品を廉價に生產提供 **社を増進する事に努むる覺悟であります。**

合いは科学的管理化を選りま

## りになる」こいふここが裏真の表情美を生かす上に極めて 柔かに快活にして容異にお食べたらればなりません。 ても十分御注意の上御選擇に 來るだけ



誰方でも美しい 思びのままに出 れのお化粧 ŋź

色 É 色

0

重

電工事復薦に関し水源池における 「根営の数害あるべくこの試化も 明 00 電工事復薦に関し水源池における 「根営の数害あるべくこの試化も 明 00 中勢計劃疾襲航の原政は表に実明 ではないかき機像される、なほ日 井野川 ではないかき機像される、なほ日 井野川 00 (選集中二十八日養電通 ) 今回の鑑 からこれ等に誤解があっての襲來 小川、岡

日本人の家屋 

陸軍機墜落 一名生命危篤

霧社に卅戶

臺灣著名の蕃人部落

明治神宮鎭座

受勝所、旅館等内地人家宗統三十したものであるのため警察分室のほか學校、郵便。 あたが其の後継続のため警察分室のほか學校、郵便。 あたが其の後継続階位して居り務社には郷帯皷絡。 耐在地、大正十二階配一帯の山間には敷于の帯人脇。 所在地、大正十二階配一帯の山間には敷于の帯人脇。 所在地、大正十二階配

石炭界の景氣

徐々に恢復

不況は現在をドン底にして

手持炭仕入れに活氣

観説をさなへてゐる向がある

屎尿の入札

卅一日に行ふ

十周年記念祭

八日撒索照像を翻来すること、な出した事代に繁し殿重掃籍し二十

だけは大歡平職に継遍し得るにした財界全般に騰つてきたやうであ

なてもその間大小幾多の離關に選出。 なべば事業會社の配常資金調整のがまする関係銀行に對する配常資金調整の交換は歴界の かか年は例年に ないし一般に早めで昨今はつ人 っている いっと いっと はんちに至ったが配も使してその はんちに至ったが配も使してその はんちに至ったが配も使してその はんちに至ったが配も使してその はんちに至ったが配も使してその はんちに至ったが配も使してその はんちに至ったが配も使してその はんちに至ったが配も使してその はんちに という はんちに という はんしょう はんしょく はんしょ 流行の麻雀倶楽があるが同い

歌理中のさい 八の三日間将はれるこさに決 一十一月四

設備整へ

福か得るものは 教育社館の希望 ないかさ観られてゐる 男女別々の 薬湯にする のは極めて膨いのでは

の家族風呂

るこさいなつた 洞庭湖北岸 共產軍占領

討伐隊出動

る意識で目下

鮮人無賴漢が

人連附近

空不

さ言ふ様附きの無線液である 送の途中掃繩を堺畹して逃走した 商工省異動

命豐級所理事 演邊 義介 命豐級所總務部長 商工書記官 寺尾 進

大腿安くなりました

(隣舘フニナ) 三町速滑

十十十年後六時より市内平和断一中上部より約五難級の岩積が瞬ま公認組合さして認可されたので成就者の組合がいよい、成職放著力部織線(こ)が揺撃性中上部より約五難級の岩積が瞬上が出来をして、同地屋住の放職が著力部織線(こ)が揺撃性

B

期間中モス友仙·色モス·羽折裏全種大空雷見提供

特撰の秀逸品を御召し下さ

ませ

対 化展覧會 滿般沙河口 一次 三兩日例年の通り同俱樂部で 一次 三兩日例年の通り同俱樂部で 5年後七時まで一般に縱覽させる

說教强盜 技な訪問しお決議内容を其形 スミルナの大洪水

東京地方蒸発所職域蒸売長の手でにかいる強盗強姦職器事代公娩は、東京小八日餐電通過級密数本標言 妻木の公判 來月初旬開廷 スミルナ地方に大淡水あり 電通 スミルナ地方に大淡水あり 破素低大で死者の歌響されたもの 被素低大で死者の歌響されたもの 十五戸に達してゐる

は市中の支那風呂の伴もあり繁女は市中の支那風呂の伴もあり繁装棚での儘に放置されてある、警察棚で ではないてはなかく 完備したものにおいてはなかく 一続場したものにおいてはなかく 完備したものにおいてはなかく 完備したものにおいてはなかく 完備したものにおいて対対を順じてゐるが、 然時 

服定で目下戦齢を進め 同所を目下東京選で大 同所を目下東京選で大 局に願ひ出てゐる の 『上海共慶二十八月鑿』 深庭湖北 ・ 出五日ごろ 浜蔵車に占領せられ長 ・ 沙の十六師旅の一部隊ばこれが計。

石で毆つて

傷害致死

◆◆◆ 舶 來 毛 布◆舶

枫

掛●◆◆◆

羽根式真綿布團◆◆◆

伊勢町浪速町角

带三七六六品膏 如く發表さる

平壤飛行第六聯隊の偵察機八臺

來る十一月四日から

柴田 曹長 田中 中尉 不田特務曹長 古谷 大尉

招待日支兩役員の懇親會を催した

洗染業組合認可

な飛行

11演

廿九日

安値を發表致します。とました。お値段は絶對自信のある特別のスカツミした今冬の流行新柄を豐富に陳列

御宴會場上三雲水 法衣の

藝術家、趣味家、御婦人向△佛事 ★ 佐渡町一八西廣場幼稚園横入、送別會、披露宴、相談會

話《二二三四五·五一四九

即座に四個の運玉 抽籤して御勘定より お差引致します 加

白珊瑚帶止・三 割 來萬年年中 おつとめ品

おが所属部隊及隣姓名は尚不明で に助かる 搭乘者奇蹟的

岡田、明治田部、赤木― 軍曹は奇蹟的に無事であった 機は立心飛行第五職院係等機で潜 機は立心飛行第五職院係等機で潜 があることを軍 がある。 原子は第一中隊都留少尉、同小城 であった。 原子は第一中隊都留少尉、同小城 であった。 原子は第一中隊都留少尉、同小城 であった。

十四日ブラジルのコバカバナ港をデジャネイに駐在ドイツ公使は二 損害賠償要求 獨汽船砲撃で

事業會社

配當金調達交涉

昨今ボツノ

へ始まる

ン號を同港要塞が砲撃と出後せんさするドイツを 製し死傷者を

來る十一月一日執行

聖上には勅使御差遣 らせらるべき自二十八日解出され なつてゐるが、なほ祭更終了後天

會社單一 絶對賛成出來ぬ 中央市場改善問題に關して

沙洲

市長へ意見書提出 別水子施行場に郵売、五日は本流 高水子施行場に郵売、五日は本流 大日は障湿軽価、七日は午前 大日は障湿軽価、七日は午前 大日は障湿軽価、七日は午前 の信察機八機は四日午前七時三十

十名で左記人

液體燃料委員会

きのふ滿鐵で開催

こに職職を吹きかけ路上にあったこれため病身の張徳里を散々職打でない。

地で健か院院七萬四十九頓とか波がた記ます、その院院就が最の監 かち見れば本年に比べて比較にな かち見れば本年に比べて比較にな

慶明二回戰

慶應再勝

早大と同勝率

総心昨年九月は昨年八月

合せられたいさ

一幅で質に本年は八十二萬一幅で質に本年は八十二萬

受希望者は同能生態につき終細照。人札により登場の等であるが、質したり登場の等であるが、質

内地程院楽組合が協定した操統

素の貯炭量は二百二十四萬二千二十四萬二千

を売し続く 石炭の 需要排に入って、一本売し 一千九萬八百十五朝の減少素の三百二十三萬一千九百九十三

の原成終十七萬衛はいよく 六年三月三十一日までに搬入撃定 六萬衛および十一月一日より昭和 六萬衛および十一月一日より昭和

なる客であり、加ふるに現在まで り地を需要家は炭質の概察に優皮 が難く手採炭を仕入れる乳候も現 であり、加ふるに現在まで 変なは炭質の概察に優皮 であり、加ふるに現在まで 変なに発性の概察に優皮 であり、加ふるに現在まで

塩七紫祭にて慶應摩藤す、開版四二三帰職は午後二時慶應の先或で陈

が無線通信の設備等を得ふ事にない無線通信の設備等を得ふ事にする。「一月三日朝列車にて大連の機で来連し、その他地上號

同乘 向切無委鼠長以下谷委鼠聚集、委 決定するためこれを廿九日關艦の別日午前九時より郡港部會議室で した、配して會議の結果同法の試 端鏡の第二回磁艦燃料委員會は廿 り、種々意見を交換し同四時監會

職結果について全體の意見を纏め 併日に委員會を開き小委員會の協 い変員會に附するここ、し、更に な

悠くりではつこんだ谷家庭では今 の壁を雕かうさしてゐる

聞きわける牛君 八間の言葉を

◇~そこ

老人はこの生を

ぎを肯ピず新知事に一千元の小様さいふな緊和事は事務の引機

てゐて起さう

はによって事の職材

流石支那らしいお話

で職したこころやは底にむち上の手によって育て、費へるのだの手によって育て、費へるのだ

千八第

油まみれになってスチーム修繕屋さんの姿が街のそここで見受けられる

院院献は蔵がを記すものさ見て、

街頭に冬の仕度

や十一月の壁を開かう

スチ

ム修繕屋さ

號六十九百七

◆上海の 西門焼磨家舗の 金販養さいふ食用牛取扱店では 金販養さいふ食用牛取扱店では 金販養さいふ食用牛取扱店では に続じて牛十三頭を蛭口の展製 に続じて牛十三頭を蛭口の展製 に変しかいつた際、そのうちの に差しかいつた際、そのうちの に差しかいつた際、そのうちの に差しかいつた際、そのうちの に差しないの果ては路傍の店庭 ははたさころ、維備業路 さくこの生に同様し像が覧さった。 店覧はこの記を並入に告げた、店覧はこの記を並入に告げたとのできな多さもこれを七八元にまけて質り渡すこれを七八元にまけて質り渡すこれを七八元にまけて質り渡する

だかりはするし附近は印動車なうさしないので黒山のやうに人 **興暖から渡さへ流してぬて起た** に還入って晩いたま、鳴き縦け

教職員らを監

禁

ある

のき群衆の中から一 興發 の歴覚しごう やうがなく管感してる 一人の老人が ●早和田 瞬ぎ、好子大腦では同歌体放や歌歌反野の更。

(+)

日本の學校騒動の上をゆく 支那大名の珍事件 は虚記殿女成長挑尾の運動を起た者にある歓迎第七崎観夢校で大名にある歓迎第七崎観夢校で

生徒が學校占領

だかずが終いればするさ計用 を選ぶのか事が更速しが現力な を選ぶのか事が更速しが現力な 知事更迭で 死傷騒ぎ

浪連町二

總本店

下さい

ざいますから新型も珍型も此際に思ひ存分御選び山の如き豐富な商品を一掃したい爲めの催してご

来級自問校内一級の事務は學生 さの近親の間に在るものな器々 さの近親の間に在るものな器々 さの近親の間に在るものな器々 を連伸して學校とに監禁し、脚 がは學校とは監禁し、脚 生全部を概要に嫁し警戒中であれいので學校を一時別館して學 数日の 

◆一支那 新聞はの記事

つて鳴き怕

み老人の鬼くまいに

ら専覧問達ひはないる附記して

いに喜び殴めて盛大な新知事が 理會を催した 理合を催した 超だ快からす窓に一部の郷殿な 

講演、講習、音樂、温習、各種會合、諸催 的利用に供します 新裝成り諸設備整へる滿日講堂を一般公衆 し物等に盛んに御利用下さい 御用の方は電話六三四八番へ… 滿。日。講。堂 公衆的利用に提供

古を行ふさ共に難に傷害犯人さし 古を行ふさ共に難に傷害犯人さし 日下取調中であ

A COLUMN

伊

屋

全商品も大半賣盡

ました

浪速町の 廿九日 廿八日

部 手 卸現 賣金 山本 洋 行

哲禮 御 被 かやいやかなる意匠銘葉はどちら様にもすばやい、生一代の御盛儀の御下命品は何卒林洋行へ

得満足を願って居ります

TOY.

林洋行菓舗

大山通り

水原小兒科醫

電話で九八七番の住宅電車等留後前)

がんてゐるよ」

れがあだりめいだよ。歌謡しれい

た。一間は、

きた話も候も移へれいうちに 、そのうちの一人が託れた。 は、あんな彩つたこさはれい

ないで、會社とは何等関係がないも を記した。そんなここは警察が處分 する問題で、又真野さん個人の問 する問題で、又真野さん個人の問

- 学祭が處分するのは……わけの解

ますの死隊を中心に男たちは おれい奴等だなあ」

その男の方を注酬した。

いさ云ふんだし

ないさいふんだれ?」

「ちゃ、こつちの知つたこさちゃ

話ちらは何のかゝり合ひも持てな

「會社の方ちゃ、もう、昨日の日

の農業製業(マデヤール)支那の農業製業(マデヤール)支那の農業製業(マデヤール)支那の外作に関する統計的研究(張心一)其他(上海、「講碗事務所研究室) 女性への番笑性で瀟洲(「日甥)女性への新で、最田三郎)(十銭、大連桔梗町

Ħ

切つて脳込んで來た。

「何?ごやされて… 「おい大野、ことにごやされてゐ …大腿だ……

昨日まで無がつかれいであたに違いよのの一度もれいさうだから、だから しゅうだいよの 御野さんさ来ちや質に は通知を待つてゐた。
撃艦者だちは瀕院の一塾で、こ 「さうだなめ、何でもこれは食社一人でこうだなめ、何でもこれは食社

▲新朝日(十一月號) 清雲 本新朝日(十一月號) (三十錢) 「東京鶴町實業界内實業育年(か) 「東京鶴町實業界内實業育年(か) 「東京鶴町實業界内實業育年(か) 「東京鶴町實業界内實業育年修養 「東京鶴町實業界内實業育年修養 「東京鶴町實業界内實業育年修養 

て、さままふやうことしいいないでは、京子が贈りされないないできない。京子が贈りされない。 からよくお認を云ってくれ」 い数さんを連れて楽たよ。樹 さ、その時、また一人の男が選 入口のがへ限を見やつ A 院醫 場馬ルトクド

八七五八話電·結構盤常連大

刺、液劑あり 第事

です。

優秀なる治療効果 あり、糖菓となつ た服用し得る理想 のせき止め剤にて 要がれ で服用して撃がれ 内悪臭等に對して暖、喘息その他口 管支カタル、百日本剤は、威胃、氣 

ファトシン パスチルを!

2月 大学主風呂崎 いり会マッサージあんぶく 大連市美濃町二五曜六六八八 大連市美濃町二五曜六六八八 阿波國無會配大連支店大連市山縣通二〇〇番地 にんしん按腹

ですか?

御存知

伊太利釦直輸入 岡 糸

元 賣 發 號與永 六二町須比惠市連大 番(二六〇五)活電

全島谷汽船財出帆 □日本睡船业机 三 近海郵船計出机 電話四七二・三四八二 は灰水と灰门口

よみ試ず必は人る 精神ハツキリとなり、咽喉の苦しみを 病人子供にても最も好適、服むたびに 完全に除きます。 服み好ければ、如何に薬嫌ひの人 少量にても奏効著しく、香味爽かにて 龍角散は貴重の薬剤より成るが故に、 長

松浦汽船城會社

大四十八四 十十八日日 五日日 分分分分 (ニセモノあり特に藤井の名様に御注意職ます) 其他如何ほど頭固なる呼吸器疾患のたん せきる凡ぞ一二週間用ふるれば其効果顕著なり 肺病にて常に力なきせき出づる人 百日せき又ははしかせきの小見 音聲のかれ又は咽喉の痛む人 七十類りに出で夜オチオチ眠り最る人 ぜんそくにてせてせて息切れする人 たん臭氣を帶び時々血の交る人 流行感胃より起るたんせきの人 たんにて常にコホンコホンと惱む

らまい ちよ **追理で料理場** 味の素の チラリ 43 と飛び 安か 食ふ 23 宮内省御用連 味の寒本師







都五二五五 都四四〇七 話聞



秋冷と共にたんせき ぜんそくの流行季に

(1)

2 大阪商船 出帆

「九七」 「鬼に角、食肚鯔へ総残して、何 0 0 一种木真 00

「然し、よくもまあ真野さんは、 「鬼に角、食肚臘へ総残して、何、死に庭師して、まるで養揺した人うさ思ふが……」 人形のやうに身懸の総鯱が失けれてあい、もう、おつつけ來るだら てゐた。 中裏想にも京子は、もう、夫の のやうである。 刊紹竹

● 欧洲石 (上海、香港) 船客御断り あむうる丸 十月廿九日 明祖界年頃 (武昌丸 十一月五日 明祖界年頃 (武昌丸 十一月五日 明祖界年頃 (元) 第二十二月五日 

● 東朝切得接資所

・ 東朝切得接資所

・ 東朝切得接資所

・ 東朝切得接資所

・ 東朝切得接資所

・ 東東 内所(電工 七二四)

・ 東東 大 案 内所(電工 七二四)

・ 東朝切得取出 場所(電七五四人)

・ 東朝切得取出 場所(電七五四人)

・ 東朝切得取下所

・ 東朝切得東東東

・ 東朝切得取下所

・ 東朝町の

・ 東東町の

・ 東朝町の

・ 東東町の

・ 東東町の
・ 東東町の

・ 東東町の

・ 東東町の

・ 東東町の
・ 東東町の

・ 東東町の

・ 東東町の
・ 東東町の

・ 東東町の

・ 東東町の
・ 東東町の

・ 東東町の
・ 東東町の
・ 東東町の
・ 東東町の
・ 東東町の
・ 東東町の
・ 東東町の
・ 東東町の
・ 東東町の
・ 東東町の
・ 東東町の
・ 東東町の
・ 東東町の
・ 東東町の
・ 東東町の
・ 東東町の
・ 東東町の
・ 東東町の
・ 東東町の
・ 東東町の
・ 東東町の
・ 東東町の
・ 東東町の
・ 東東町の
・ 東東町の 大阪商船縣武大連支店

腰際運輸就大連支店 電話三二五一番 二十1萬橫板(電話四八〇二番 完成在認の店所にて荷物發送引受 內塊各港行連絡引換證數行致ます 來天、勝口、公主編《觀蘭》開原 不可方。長春、吉林、哈爾賓其他 大阪商船檢試大連支店 專關荷扱所(大連市山縣通) 國際運輸會社大連支店 電話四一三七番 電話四一三七番 日清汽船減出帆 ル内電七五七四番 朝鮮郵船株式會社大連代理店 日本電船株大連出張所 大連市山縣道電話「六七二二茶

專科内

相丁四町建溴市造大

した。 入りま

① 海陸運送

定

₩井得二郎 振替東京九二番 大〇五番

Δ

b

色白くなる最良の純無鉛白粉のは、 しょく と

化粧上りも 白さ

白彩

無理がなく

全國各薬店にあ

鈴木商店

V